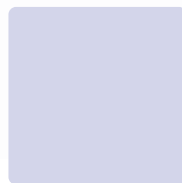


トラブル解決はこの本から！
買ったときの状態に戻す再セットアップ方法も掲載

困ったときのQ&A





トラブル解決への道

トラブル解決の秘訣は、冷静になることです。何が起こったのか、原因は何か、落ち着いて考えてみましょう。

パソコンから煙が出たり、異臭や異常な音がしたり、手で触れないほど熱かったり、その他パソコンやディスプレイ、ケーブル類に目に見える異常が生じた場合は、すぐに電源を切り、電源コードやACアダプタをコンセントから抜いて、NECにご相談ください。

1 まずは、状況を把握する

しばらく様子を見る

あわてて電源を切ろうとしたり、マウスを動かしたり、キーボードのキーを押したりせず、しばらくそのまま待ってみましょう。パソコンの処理に時間がかかっているだけかもしれないからです。

パソコンのディスプレイに何かメッセージが表示されているときは、そのメッセージを紙に書き留めておきましょう。原因を調べるときや、ほかの人やサポート窓口などへの質問の際に役立つ場合があります。

原因を考えてみる

トラブルが発生する直前にどのような操作をしたか、操作を間違えたりしなかったか、考えてみましょう。電源を入れ忘れていた、ケーブルが抜けていた、必要な設定をし忘れていたなど、意外に単純な原因である場合も多いのです。

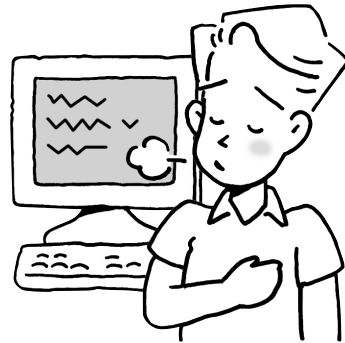


操作をキャンセルしてみる

たとえばソフトを使っていて障害が起きたとき、「元に戻す」「取り消し」「キャンセル」などの機能が あったら、それを使ってみてください。

Windowsをいったん終了してみる

いったんWindowsを終了して、もう一度電源を入れ直しただけで問題が解決する場合があります。



2 当てはまるトラブル事例がないか、マニュアルで探してみる

このパソコンに入っている電子マニュアル「**ぱそガイド**」の「**トラブル解決**」

PART1「**トラブル解決 Q&A**」で

「ぱそガイド」やこの本での事例の探し方は、p.2の「**トラブル事例の探し方**」を参考にしてください。

使用中のソフトや周辺機器のマニュアルで

Windowsの「**ヘルプとサポート**」で

3 インターネットでトラブル事例を探してみる

NECのパーソナル商品総合情報サイト「**121ware.com**」
<http://121ware.com/support/>をご覧ください。



マイクロソフトサポート技術情報

Windowsに関するトラブル情報が検索できます。
<http://support.microsoft.com/default.aspx?LN=JA>をご覧ください。

ソフトや周辺機器の開発元のホームページ

お使いのソフトや周辺機器のメーカーのホームページでも、Q&A情報が提供されている場合があります。



それでも駄目なら、サポート窓口へ電話する

どうしても解決できないときは、サポート窓口にお問い合わせしてみましょう。トラブルの原因がソフトや周辺機器にあるようならば、それぞれの開発元にお問い合わせます。NECのサポート窓口「**121コンタクトセンター**」については、添付の『**121wareガイドブック**』をご覧ください。添付のアプリケーションに関しては、「**アプリケーションのサポート窓口一覧**」(p.65)に記載の各サポート窓口にお問い合わせください。(11)ページのコラム「**電話サポートを上手に利用するコツ**」も参考にしてください。

to be continued...

次ページからの「**クイックレスキュー**」では、代表的なトラブル事例や解決のヒントを見ていきます。

困っているのは、こんなことですか？

パソコンを使い始めたばかりの方、もうかなり使い込んでいる方、久しぶりに触ってみている方。こんな情報がほしいというとき、あんなことがやりたいというとき、そして思いがけないトラブルに見舞われたとき。人によって、状況によって、いろいろな「困った」があり、解決方法もそれぞれ異なります。このページは最初のチェックポイントです。あなたの「困った」は、この中にありませんか？

トラブル発生！ おかしな画面が出た、 うまく動作しない、など

この本が解決の糸口を提供します。次ページ以降の説明を参考に、冷静に、根気よく、解決策を探しましょう。なお、Q&A事例探しには電子マニュアル「ばそガイド」が便利です。



パソコンでテレビを 見るときのヒントは？

このパソコンに添付されている『テレビ+PC使いこなしガイド』をご覧ください。アンテナ線の接続などは、『はじめにお読みください』で紹介しています。



画面に出てくる 言葉(専門用語) がわからない

パソコンに入っている「用語集」を利用してください。「用語集」の起動アイコンは、電子マニュアル「ばそガイド」の画面上部にあります。

パソコンの画面が表示されない テレビの画面が表示されない

このパソコンでは、PCモードとTVモードを切り替えて使います(それぞれの画面を合成して表示することもできます)。切り替え方は、『テレビ+PC使いこなしガイド』をご覧ください。

電話で相談したい

(11)ページをご覧ください。でも、多くのトラブルは案外かんたんに解決できるものです。いきなり電話をかけずに、この本や「ばそガイド」を参考にして解決を試みましょう。なお、技術的なお問い合わせについては事前に「お客様登録」が必要となります。



参照

- ・電子マニュアル「ばそガイド」について
...『パソコン機能ガイド』
- ・このパソコンの添付マニュアルについて
...『スタートシート』
- ・お客様登録について
...『お客様登録ガイド』

祝日や夜間の 電話サービスは？

窓口をご用意しています。詳しくは『121wareガイドブック』をご覧ください。

再セットアップしたい

この本のPART2で説明しています。ただ、再セットアップは最終手段。せっかく積み重ねてきたテレビ以外の設定内容や作成データは消去されます。p.29からの説明をよく読んで、ほかに対処法がないか慎重に判断されることをおすすめします。

修理したい

引き取り修理をご利用になれます。詳しくは『121wareガイドブック』をご覧ください。
なお、修理は有償になる場合があります。本当に修理が必要な故障かどうか、「ばそガイド」やこの本を参考に、もう一度自己診断されることをおすすめします。



最新ドライバを ダウンロードしたい

インターネットの121ware.comが便利です。(10)ページをご覧ください。なお、「お客様登録」や「保有商品情報」を登録済みの場合は、121ware.comでこのパソコンに関する最新情報が見つかりやすくなります。

また121ポップリンクを使うと、あなたのパソコンの最新情報がインターネット経由で自動的に届きます。



to be continued...

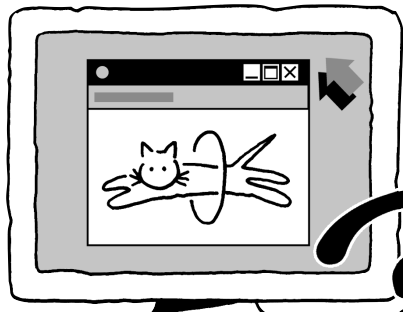
次ページでは、パソコン画面上で起こるトラブルを集めています。

困っているのは、こんなことですか？

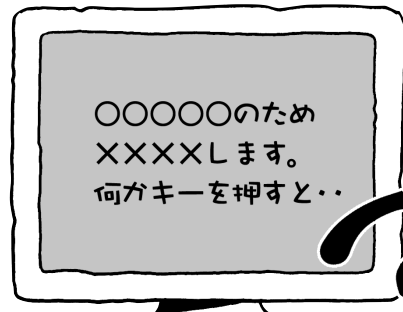
画面表示を中心に、よくある症例を集めました。あなたの「困った」は、この中にありませんか？

参照
・省電力状態、USB、IEEE1394、PCカードなど
...『パソコン機能ガイド』

それまでふつうに使えていたのに、急に・・・



・動かなくなった、フリーズした
・特定のウィンドウで反応しない



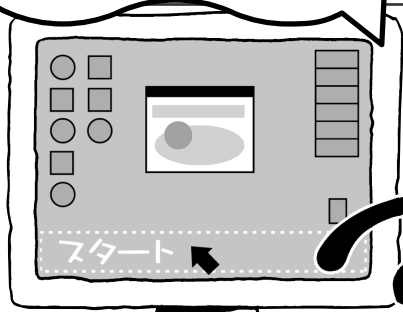
・こんな画面が出た

解決のヒント

直前に何をしていたかが重要です。ソフトをインストールした、周辺機器をつないだ、連続してたくさん操作した、というような場合に、ときどきこのような現象が起こります。対処方法はp.5をご覧ください。

解決のヒント

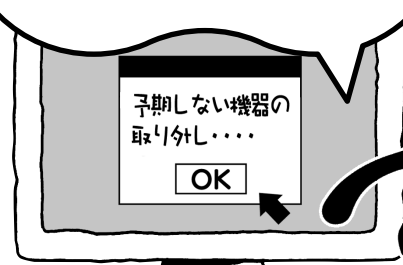
「スタート」ボタンが隠れているだけかもしれません。マウス(またはトラックボール)を動かして、画面下端に当ててみてください。詳しくは『パソコンガイド』の「トラブル解決」-「Step 2 カテゴリー別Q&A」-「画面」をご覧ください。



・「スタート」がなくなっている

解決のヒント

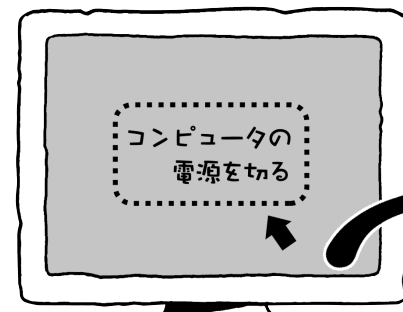
パソコンにつないでいるUSBケーブルやPCカードなどを急に取り外したときに表示されます。詳しくは『パソコン機能ガイド』をご覧ください。



・こんな画面が出た

なにかしてしまったらしいんだけど・・・

なぜかわからないけど・・・



・Windowsを終了できない
(電源が切れない)
p.11をご覧ください



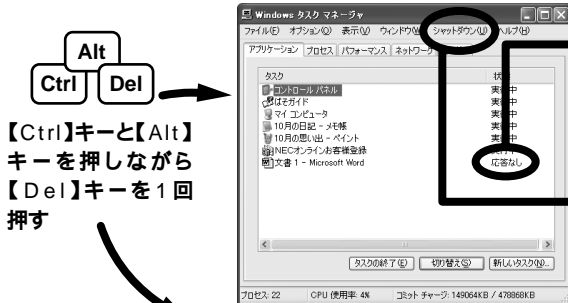
・画面が真っ暗になった
・何も映らなくなった

解決のヒント

・PCモードからTVモードに切り換わったのかもしれませんが、『テレビ+PC使いこなしガイド』をご覧ください。操作を確認してください。
・「省電力状態」かもしれません。詳しくはp.17をご覧ください。

覚えておきましょう

電源が切れないとき、マウス(またはトラックボール)を動かしたり、キーボードのキーを押しても反応しなくなったときは、以下の方法で状況を改善することができる場合があります。ただし、作成中だったデータが失われてしまうことがありますので、非常手段だということ覚えておいてください。詳しくは、p.11の「電源のオン/オフ」をご覧ください。



【Ctrl】キーと【Alt】キーを押しながら【Del】キーを1回押す

タスクマネージャで、問題のアプリケーションを終了する
詳しくは、p.5をご覧ください。

「シャットダウン」する

これで反応がなければ、強制的に電源を切ることもできます。電源スイッチを4秒以上押し続けてください。

to be continued...
次ページでは、誰でもやってしまう「あ、しまった」の事例を集めています。

困っているのは、こんなことですか？

パソコンは精密機器です。普通に使っている限りかんたんには壊れませんが、気をつけていたのについっかり、ということはよくあります。あなたの「困った」は、この中にありませんか？



パソコンが動いているときに電源ケーブルにひっかった!

ここであわててはいけません。

落ち着いて電源ケーブルを差し込んで、パソコンの電源を入れ直しましょう。ふだんどおりパソコンが起動して、Windowsの画面が出れば大丈夫。おかしい画面が表示されたときは、この本のPART1を参照して、解決策を考えましょう。

誰でもやってしまう

「あ、しまった!」。

こんなときも落ち着いて

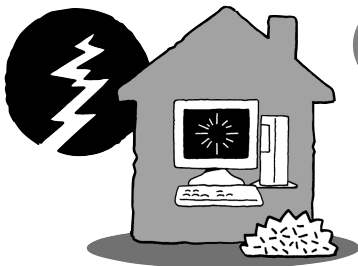
対処することが

肝心です。



あっ、パソコンが机から落っこちた!

外観上、とくに問題なさそうならば、とりあえず電源を入れてみましょう。ふつうに動作するようならばひと安心。万が一、電源を入れたときに変な音がしたり、動かなかったりしたら、すぐ電源プラグをコンセントから抜いて、お買い求めの販売店にご相談ください。



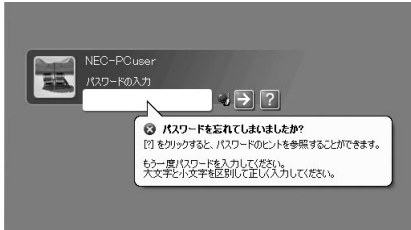
突然の停電! パソコンは大丈夫?

停電が復旧したら、とりあえず電源を入れてみましょう。ふだんどおりパソコンが起動すれば大丈夫ですが、パソコンは精密機器の集合体です。どこか故障しているかもしれません。しばらく使ってみて様子がおかしければ、一度お買い求めの販売店にご相談ください。そのとき、停電にあったことを伝えるとよいでしょう。



ログオン用のパスワードを忘れた!

設定したパスワードは忘れないようにしましょう。対処方法については、p.25をご覧ください。



参照

- ・修理に出す、問い合わせる
...『121wareガイドブック』
- ・McAfee VirusScan Online
...『ぼそガイド』-「アプリケーションの紹介と説明」-「50音別目次」



ウイルスに感染したらしい!

コンピュータウイルスに感染してしまった場合は、すぐにウイルスを駆除し、被害を届け出ましょう。詳しくは、『ぼそガイド』-「インターネットと電子メール」-「インターネットを使いこなす」-「ウイルスとトラブルの予防」をご覧ください。



しまった!、コーヒーをこぼした!

とくに糖分が悪い影響を与えることがあります。急いで乾かして、もし動作がおかしいようならば、お買い求めの販売店にご相談ください。



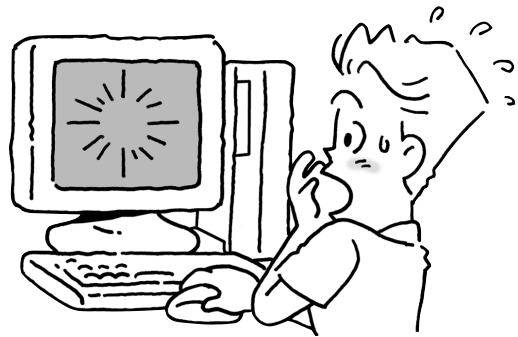
パソコンのこんな挙動は、ウイルス感染の疑いあり

- ・何もしていないのに変な画像や文章が表示された
 - ・急に音楽が流れ出した
 - ・メールに添付ファイルが勝手に付く
 - ・知らないうちにデータが消されている
- 思い当たることがあれば、すぐに「McAfee VirusScan Online」でウイルスチェックしましょう。



間違ってファイルを消してしまった!

削除したファイルは、通常、いったん「ごみ箱」の中に保管されます。「ごみ箱」に残っていれば「元に戻す」で元に戻せます。残っていなければ、..残念、あきらめてください。こんなときに困らないように、ふだんからこまめに「バックアップ」しましょう。(14)ページのコラムも参考にしてください。



to be continued...

次ページにも、代表的なトラブル事例や解決のヒントを集めています。

困っているのは、こんなことですか？

あなたが直面している問題は、この中にありませんか？それぞれの項目で指し示されているページ、またはマニュアルを参照してください。

⑤ テレビが映らない
『テレビ+PC使いこなしガイド』

⑤ 音が出ない
⑤ 音が小さすぎる、大きすぎる
『テレビ+PC使いこなしガイド』

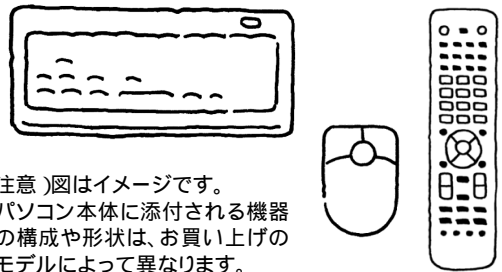
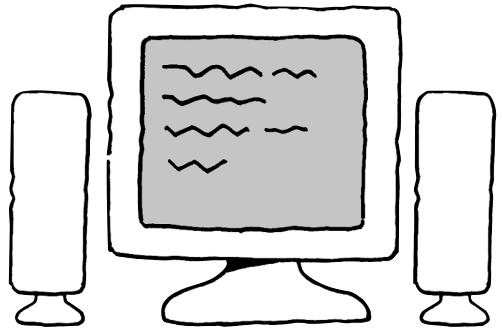
⑤ キーボードの反応が悪い、反応しない

⑤ マウスの反応が悪い、反応しない、など p.8

⑤ リモコンの動きが悪い
『テレビ+PC使いこなしガイド』

解決のヒント

こまめにお手入れしましょう。また、リモコンの電池が消耗していませんか？



注意)図はイメージです。
パソコン本体に添付される機器
の構成や形状は、お買い上げの
モデルによって異なります。

⑤ CD-ROMが出てこなくなった
p.27

⑤ 音楽CDやDVD-Videoディスクが再生できない、CD-ROMのデータを見たい、など
『パソコンガイド』の「トラブル解決」-「Step 2 カテゴリー別Q&A」-「CD/DVD」

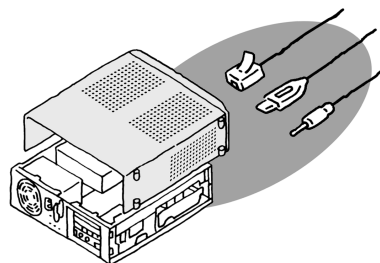
⑤ 電源が切れない、入らない、入れたけれど画面が真っ暗、など
p.11

⑤ PCカードが取り出せない、イジェクトボタンが飛び出たままになってしまう、など
『パソコン機能ガイド』

参照

- ・PCカード、プリンタなど周辺機器の取り付け
...『パソコン機能ガイド』
- ・電源の入れ方と切り方、キーボード
...『はじめにお読みください』、
『パソコン機能ガイド』
- ・リモコン、音量の調節
...『テレビ+PC使いこなしガイド』

⑤ 周辺機器のつなぎ方がわからない
『パソコン機能ガイド』



⑤ プリンタが動かない、うまく印刷できない、周辺機器がうまく動かない



『パソコン機能ガイド』、お使いの機器のマニュアル、など

解決のヒント

最初に、ケーブルのつなぎ方、電源を入れる順序、機器の側のスイッチの切り替え、パソコン側の設定など、基本的なことから調べてみましょう。案外すぐに解決するかもしれません。

to be continued...

次ページでは、NECが用意しているサポートメニューを紹介しています。

トラブル解決の切り札です

NECのサポートメニューを活用しましょう

NECの「ワントゥワンウェア(121ware.com)」は、ひとりひとりのパソコンライフに合わせたサービスを、24時間提供するインターネットサイトです。下に示した「サポート」コーナーも続々と新コンテンツが登場し、トラブル事例集も日々増強されています。いざというとき、頼りになります。

まずは、お客様登録を...



登録方法は別冊の『お客様登録ガイド』をご覧ください。

121ware.comのマイアカウント (<http://121ware.com/my/>)からの登録をおすすめします。

[注]NECオンライン登録、登録申込用紙で既にご登録された方は、マイアカウントで「インターネット以外のご登録済みのお客様」をクリックしてログインID(121コミュニケーションID)を取得してください。



お客様情報や保有商品情報の登録をすると、電話で121コンタクトセンターに商品に関する技術的な質問をすることができるようになります。

問合せの際はお客様登録番号をお知らせください。

お客様がお持ちの商品や、以前のお問い合わせ内容などを対応員が把握したうえ、お客様一人ひとりのニーズや状況に沿った適切なアドバイスをさせていただきます。

どうしてもなければ電話で...

121コンタクトセンター

☎0120-977-121

受付時間:<購入相談窓口、使い方相談窓口>
9:00~17:00(祝日除く)
<故障診断・修理受付窓口>
24時間365日(システムメンテナンス時除く)

詳しくは『121wareガイドブック』をご覧ください。

コラム

電話サポートを上手に利用するコツ

「お客様登録」がまだの方は、電話をかける前に必ず登録を行ってください。

事前に質問内容を整理しよう

この本の巻末の「トラブルチェックシート」を利用しましょう。直面しているトラブルの内容を客観的に整理しておく、対応員とのやりとりもスムーズです。

- ・お使いのパソコンの機種
- ・トラブルの内容
- ・トラブルの発生頻度
- ・直前に何をしていたか
- ・使っている周辺機器やアプリケーションソフト
- ・電話をかける前に試したこと、・・・など



できればパソコンのそばで電話しよう

可能ならば、問題になっている現象が起きている状態で、電話をかけましょう。対応員に電話口で操作を誘導してもらうだけで解決することが多いのです。



マニュアル一式、お手元に

少しでも多くの情報を提供するのが早期解決のポイントです。このパソコンの添付マニュアルだけでなく、お使いの周辺機器や後から自分でインストールしたソフトウェアのマニュアル類も用意しておきましょう。



気持ちよくやり取りするための心得

- ・できるだけ落ちついて受け答える
最初にお名前や「お客様登録番号」、電話番号、使用機種などを聞かれます。問い合わせはその後で。
- ・トラブルの説明は根気よく、正確に
「トラブルチェックシート」に書き込んだ内容を読み上げるだけでも構いません。
- ・自分のパソコン習熟レベルを伝える
これが意外に有効。パソコンはじめてばかり、3年くらい経験あり、会社で伝票入力ならやったことある、など。はじめに伝えておくだけで不要なやり取りをせずに済みます。

・・・これだけわかれば、もう安心。落ち着いて電話しましょう。

to be continued...

次ページでは、トラブル発生を未然に防ぐ日常の知恵を集めています。

次に「サポート」コーナーで...

<http://121ware.com/support/>



「困ったな」をすばやく解決
「サポートコーナー」

保有商品に関するQ&A
情報をすばやくGET!
「Q&A・技術情報」

パソコンを最新の状態に!
「自動アップデート」



[注]ログインID(121コミュニケーションID)をお持ちになり、マイアカウントで保有商品情報を登録した場合の画面例です。画面は、今後、予告なく変更する場合があります。

「ワントゥワンウェア」では、このほかに次のようなサービスをご利用いただけます。

- ・デジタルライフをより充実させるアドバイスや活用ガイド、NECの商品情報が満載(「知る」)
- ・おすすめの周辺機器やアプリケーションソフトのご購入(「買う」-121@store)
- ・保守契約サービス、パソコンスクール、研修サービス(すべて有償)などのご案内

・・・など

パソコンのトラブルはいつ、どんな形で発生するかわかりません。

日頃の注意でトラブル予防!

いかがでしょうか? 前ページまでの解説を読んで、あなたの「困った」は解決できそうですか? パソコンで発生するトラブルの多くは、ふだんの心がけで防げることもあります。また、いざというときに備えておくことも大切です。ここに記載したものは一例に過ぎませんが、ぜひ参考にしてください。

作成中データはこまめに保存

文書でも、絵でも、ホームページでも、完成まであと少しという段階でデータを消失させてしまい、悲しい思いをすることがあります。日頃、こまめに「保存」しながら、作業することをおすすめします。



大事なデータはバックアップを取ろう

万一の事故や、ハードディスクの故障に備えて、自作のデータや大切なメールなど、定期的に「バックアップ-NX」でバックアップを取ることをおすすめします。

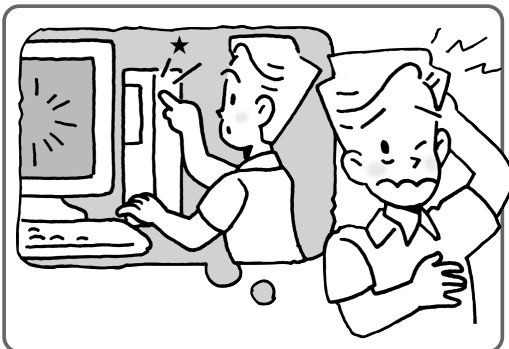
パソコン中は禁煙。飲食も禁止

パソコンは精密機械なので、タバコの煙を嫌います。また、食べ物やジュース、コーヒーをこぼすのも故障の原因になります。こういうことは、パソコンから離れて行きましょう。



電源OFFは正しい手順で

ハードディスクやCD/DVDドライブなどが動作中にいきなり電源を切ったりすると、故障につながるおそれがあります。正しい電源の切り方を守りましょう。



日頃のお手入れも大切です

キーボードも、日常的に手入れすることで長く快適に使用できます。詳しくはp.58をご覧ください。



「コツン」はとても危険です

本体に入っている「ハードディスク」は衝撃に弱いのです。電源が入っているときに「コツン」とやってしまうと、故障の原因になります。本体に振動や衝撃を加えないよう気をつけましょう。また、電源を切って本体を持ち運ぶときも、できるだけ慎重に扱ってください。



パスワードの扱いは慎重に

Windowsへのログオン時、インターネット接続時、などに使う「パスワード」は、使用者を「証明」するものです。うっかり他人に知れたらたいへん。あなたになり代わってパソコンを操作することができてしまいます。家族にも知られないようにするぐらいの気持ちが必要です。パスワードをメモしてパソコンに貼っておくなんて、もってのほかです。

参照

- ・バックアップ-NX、McAfee VirusScan Online、PCGATE Personal ... 『ばさガイド』-「アプリケーションの紹介と説明」-「50音別目次」
- ・電源の切り方 ... 『はじめにお読みください』、『パソコン機能ガイド』

ウイルスへの用心を怠るな

- コンピュータウイルスの被害にあわないように、次のことを心がけましょう。
- ・ウイルス検査は定期的。
- ・「McAfee VirusScan Online」は常に最新版にアップデートしておく。
- ・むやみにデータやプログラムをダウンロードしない。
- ・知らない人からのメールや添付ファイルは開かず削除する。



インターネット常時接続するのなら、セキュリティ対策を万全に

インターネットは便利だけれど危険もいっぱい。常時接続になると、ますます危険が多くなります。「PCGATE Personal」などのセキュリティ対策ソフトを使って、危険に備えましょう。

心がけひとつで、安心、快適なパソコンライフ...

🗓️ 「バックアップは定期的に」ってどうすればいいの？

無理は長続きしない

最初のうちは気合を入れて週に1度のバックアップを欠かさなかったが、うっかり忘れることが2度、3度と重なるうちに、いつの間にか1年間もバックアップを取らずにいて、ある日パソコンが故障してしまったAさん。

行き場のない怒りと後悔にさいなまれました。パソコンが修理から戻ってきてしばらくは、また以前のように週に1度のペースでバックアップしてましたが、そういえばしばらくバックアップ取ってないなあ



もしものときに自分が納得できればそれでよい？

定期的には実施していないが、1ヵ月に1度くらいのペースで思いついたときにバックアップを取っているBさん。ウイルス被害でハードディスクの中身が一瞬に吹き飛びました。



正直あわてましたし、もっとこまめにバックアップを取らなかったことを後悔しましたが、再セットアップして、バックアップしてあったデータを元に戻して、落ち着いて考えてみたら、ほとんどのデータは残っているんですね。2週間分くらいのメールがなくなりましたが、全部で10数件。その後もバックアップのペースは変えていません。

気負わず習慣的に....

万が一の場合に備えるのがバックアップ。「そのとき」は、いつやってくるかわかりません。「もっとこまめにバックアップを取っておけばよかった」と後悔しても、どうにもなりません。あまり神経質になって、三日坊主になっては元も子もありません。

結局、ほどほどにこまめに、気負わず習慣的にバックアップを取るのがよさそうです。

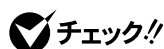


こんなときはバックアップしましょう！

- 文書や住所録などを作成(または更新)した直後
- インターネットの設定など、パソコンで何か設定(または変更)した直後
- アプリケーションを追加(または削除)する直前
- Windowsやアプリケーション、周辺機器のドライバをバージョンアップしたり、アップデート(更新)したりする直前
- 新たに周辺機器を取り付ける直前
- 引越しする前
- 再セットアップする前

このマニュアルの表記について

このマニュアルで使用している記号や表記には、次のような意味があります



してはいけないことや、注意していただきたいことを説明しています。よく読んで注意を守ってください。場合によっては、作ったデータの消失、使用しているアプリケーションの破壊、パソコンの破損の可能性があります。



パソコンで起きている問題点に対して対処のしかたがいくつかあるときは、この記号の確認事項をチェックして、あてはまるものを探してください。



パソコンを使うときに知っておいていただきたい用語の意味を解説しています。



マニュアルの中で関連する情報が書かれている所を示しています。



参考になる事柄です。


このマニュアルの表記では、次のようなルールを使っています

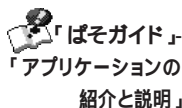
【 】 【 】で囲んである文字は、キーボードのキーを指します。

CD/DVDドライブ

CD-R/RW with DVD-ROMドライブのことを指します。



電子マニュアル「ばそガイド」を起動して、各項目を参照することを示します。「ばそガイド」は、デスクトップのをダブルクリックして起動します。



「ばそガイド」を起動して、アプリケーションの操作方法などを参照することを示します。アプリケーションの名称がわかっている場合は、続けて「50音別目次」をクリックして該当する項目をご覧ください。

このマニュアルでは、各モデル（機種）を次のような呼び方で区別しています

次ページの表をご覧ください。購入された製品の型名とマニュアルで表記されるモデル名を確認してください。

このパソコン

表の各モデル(機種)を指します。

液晶ディスプレイ
一体型モデル

液晶ディスプレイと本体が一体になっているモデルのことです。

CD-R/RW with
DVD-ROMモデル

CD-R/RW with DVD-ROMドライブを搭載しているモデルのことです。

TVモデル

テレビ放送を見るための機能を搭載しているモデルのことです。

Office 2003モデル

Office Personal 2003があらかじめインストールされているモデルのことです。

型名	型番	表記の区分			
		CD/DVDドライブ	ディスプレイ	TV機能	インストールOS
VH300/7A	PC-VH3007A	CD-R/RW with DVD-ROMモデル	液晶ディスプレイ一体型モデル	TVモデル	Windows XP Home Edition

本文中の画面やイラスト、ホームページについて

本文中の画面やイラスト、ホームページは、モデルによって異なることがあります。また実際の画面とは異なることがあります。

記載しているホームページの内容やアドレスは、本冊子制作時点のものです。

このマニュアルで使用しているソフトウェア名などの正式名称

(本文中の表記)

(正式名称)

Windows、 Windows XP、 Windows XP Home Edition	Microsoft® Windows® XP Home Edition operating system 日本語版 Service Pack 1
Windows、 Windows XP、 Windows XP Professional	Microsoft® Windows® XP Professional operating system 日本語版 Service Pack 1
Office Personal 2003	Microsoft® Office Personal Edition 2003 (Microsoft Office Word 2003、Microsoft Office Excel 2003、Microsoft Office Outlook® 2003、Microsoft Office Home Style*)
Word 2003	Microsoft® Office Word 2003
Excel 2003	Microsoft® Office Excel 2003
Outlook 2003	Microsoft® Office Outlook® 2003
Home Style*	Microsoft® Office Home Style*
IME	Microsoft® IME 2003
インターネットエクスプローラ、 Internet Explorer	Microsoft® Internet Explorer 6.0 Service Pack 1
@nifty でインターネット	@nifty でインターネット for Windows® Version5.00
かるがるネット	かるがるネット接続ソフト
So-net 簡単スターター	So-net 簡単スターター Ver.2.3
DION サインアップ	DION サインアッププログラム
POINT サインアップナビ	POINT (POWERED INTERNET) サインアップナビ Ver.1
BIGLOBE でインターネット	BIGLOBE インターネット接続ツール
i-フィルター	i-フィルター Personal Edition
蔵衛門デジブック	蔵衛門 10 デジブック for NEC
携帯マスター	携帯マスター 10 for NEC

バックアップ-NX	バックアップ-NX(パソコン乗換機能付)
はっけよい!打ノ花	大相撲タイピングソフト はっけよい!打ノ花
VideoStudio	Ulead® VideoStudio® 6 SE Basic
PCGATE Personal	PCGATE Personal Ver2.1
Beat Jam	BeatJam for NEC
ホームページミックス	ホームページミックス /R.2
RecordNow DX	Sonic RecordNow DX
Liquid Surf	Liquid Surf™ Version 1.11
Liquid View	Liquid View® Version 2.00N

ご注意

- (1) 本書の内容の一部または全部を無断転載することは禁じられています。
- (2) 本書の内容に関しては将来予告なしに変更することがあります。
- (3) 本書の内容については万全を期して作成いたしました。万が一不審な点や誤り、記載もれなどお気づきのことがありましたら、NEC 121コンタクトセンターへご連絡ください。落丁、乱丁本は、お取り換えいたします。
- (4) 当社では、本装置の運用を理由とする損失、逸失利益等の請求につきましては、(3)項にかかわらずいかなる責任も負いかねますので、予めご了承ください。
- (5) 本装置は、医療機器、原子力設備や機器、航空宇宙機器、輸送設備や機器など、人命に関わる設備や機器、および高度な信頼性を必要とする設備や機器などへの組み込みや制御等の使用は意図されておりません。これら設備や機器、制御システムなどに本装置を使用され、人身事故、財産損害などが生じても、当社はいかなる責任も負いかねます。
- (6) 海外 NEC では、本製品の保守・修理対応をしておりませんので、ご承知ください。
- (7) 本機の内蔵ハードディスクにインストールされているMicrosoft® Windows® XP Home Editionおよび本機に添付のCD-ROM、DVD-ROMは、本機のみでご使用ください。
- (8) ソフトウェアの全部または一部を著作権者の許可なく複製したり、複製物を頒布したりすると、著作権の侵害となります。

Microsoft、Windows、Office ロゴ、Outlook、Windows Media および Windows のロゴは、米国 Microsoft Corporation の米国およびその他の国における商標または登録商標です。

@nifty はニフティ（株）の商標です。

OCN は NTT コミュニケーションズ株式会社の商標です。

ODN(Open Data Network)は日本テレコム（株）の登録商標です。

かるがるネットは株式会社アイコムジャパンの登録商標です。

So-net、ソネット、So-net のロゴはソニー株式会社の商標または登録商標です。

DION は KDDI 株式会社の登録商標です。

Fresh Voice は エイネット株式会社の登録商標です。

InterVideo、InterVideo ロゴ、WinDVD は InterVideo, Inc. の商標または登録商標です。

AI 将棋、AI 囲碁、AI 麻雀、筆王は株式会社アイフォアの登録商標です。

駅すばあと株式会社ヴァル研究所の登録商標です。

「蔵衛門」および「デジブック」は株式会社トリワークスの登録商標です。

携帯マスター、ケータイ・マスターは、株式会社ジャングルの商標または登録商標です。

NETGAMECENTER は、(株) テラコーポレーションの商標です。

「BeatJam」、「CyberSupport」は、株式会社ジャストシステムの商標または登録商標です。

てきばき家計簿マムはテクニカルソフト株式会社の商標です。

McAfee、VirusScan は米国法人 Network Associates, Inc. またはその関連会社の登録商標です。

Liquid View、Liquid Surf は、Portrait Displays, Inc. の米国およびその他の国における商標または登録商標です。

Sonic RecordNow は、米国 Sonic Solutions の登録商標です。

BIGLOBE、121 ポップリンクおよび PCGATE は、日本電気株式会社の登録商標です。

その他、本マニュアルに記載されている会社名、商品名は、各会社の商標または登録商標です。

© NEC Corporation, NEC Personal Products, Ltd. 2003

日本電気株式会社、NEC パーソナルプロダクツ株式会社の許可なく複製・改変などを行うことはできません。

輸出に関する注意事項

本製品（ソフトウェアを含む）は日本国内仕様であり、外国の規格等には準拠していません。

本製品を日本国外で使用された場合、当社は一切責任を負いかねます。

従いまして、当社は本製品に関し海外での保守サービス及び技術サポート等は行っていません。

本製品の輸出（個人による携行を含む）については、外国為替および外国貿易法に基づいて経済産業省の許可が必要となる場合があります。

必要な許可を取得せずに輸出すると同法により罰せられます。

輸出に際しての許可の要否については、ご購入頂いた販売店または当社営業拠点にお問い合わせください。

Notes on export

This product (including software) is designed under Japanese domestic specifications and does not conform to overseas standards. NEC*1 will not be held responsible for any consequences resulting from use of this product outside Japan. NEC*1 does not provide maintenance service nor technical support for this product outside Japan.

Export of this product (including carrying it as personal baggage) may require a permit from the Ministry of Economy, Trade and Industry under an export control law. Export without necessary permit is punishable under the said law. Customer shall inquire of NEC sales office whether a permit is required for export or not.

* 1: NEC Corporation, NEC Personal Products, Ltd.

目次

CONTENTS

電子マニュアルの「ばそガイド」にこのマニュアルに載っていない情報がたくさん載っていますのでご覧ください。詳しくは、PART1の「トラブル事例の探し方（p.2）」をご覧ください。このパソコンでテレビを見る方法やトラブル事例については、『テレビ+PC使いこなしガイド』をご覧ください。

トラブル解決への道 巻頭

このマニュアルの表記について (15)

トラブル解決 Q&A 1

トラブル事例の探し方 2

パソコンの様子がおかしい 4

マウス、キーボード 8

電源のオン/オフ 11

省電力機能 17

ソフト 21

周辺機器 23

パスワード 25

その他 27

再セットアップ 29

再セットアップ、はじめる前に 30

セーフモードで起動してみる 32

データのバックアップを取る 33

システムを修復してみる 35

2種類の再セットアップ方法 37

再セットアップする 39

PART

1



PART

2



Cドライブの領域を変更して再セットアップする	48
再セットアップ用CD/DVD-ROMを使って再セットアップする	49
付 録	57
パソコンのお手入れ	58
アフターケアについて	60
譲渡、廃棄、改造について	61
アプリケーションのサポート窓口一覧	65
索 引	71

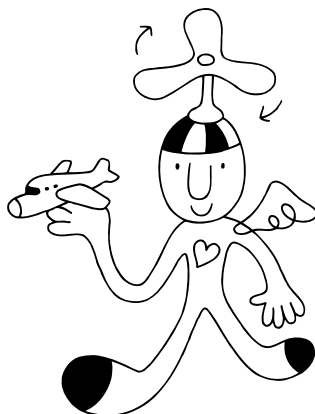


P A R T

1

トラブル解決 Q&A

パソコンを使っていてトラブルが起きたときは、次ページの「トラブル事例の探し方」をヒントに、このPARTで説明しているQ&A事例の中からあてはまる項目を探してみてください。パソコンが使える場合は、電子マニュアル「パソコンガイド」の「トラブル解決」もあわせてご覧ください。




トラブル事例の探し方



このマニュアルや電子マニュアル「ばそガイド」で、自分が直面しているのと同じ事例や似た症例を探してみましょう。

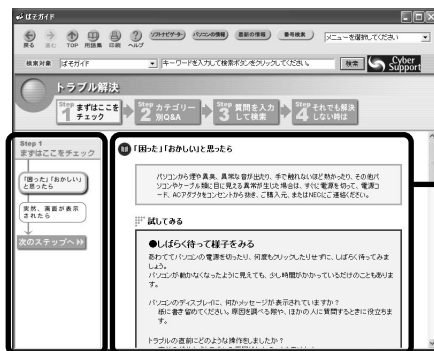
パソコンが使えるときは「ばそガイド」で！

デスクトップの  「ばそガイド」をダブルクリックして、電子マニュアル「ばそガイド」を起動します。「ばそガイド」では、パソコン使用中に発生するさまざまなトラブル事例を紹介しています。パソコンが使えるときは、まず「ばそガイド」を見てみましょう。

「ばそガイド」を見る



「トラブル解決」をクリック



内容を確認

トラブルが解決されなかったら次のステップへ

ポイント

ばそガイドの内容を印刷する

「ばそガイド」で表示した内容を紙に印刷しておく、後で読み返すときなどに便利です。次の手順で印刷できます。

パソコンにプリンタを接続して使えるようにする

印刷したい画面を表示させる

画面上方の  をクリックする

「印刷」画面で「印刷」をクリックする



「ぱそガイド」トラブル解決のステップ

Step 1 まずはここをチェック



解決に向けての段取りや、画面に表示されたメッセージについて紹介しています。

Step 2 カテゴリー別Q&A



パソコン使用中に発生するさまざまなトラブル事例を紹介しています。

Step 3 質問を入力して検索



ぱそガイドやWindowsのヘルプの検索について紹介しています。

Step 4 それでも解決しない場合は

ホームページやNECのサポート窓口を紹介しています。

パソコンが使えないときは このマニュアルで！

次ページ以降に、さまざまなトラブル事例をカテゴリーごとに紹介しています。パソコンが動かなくて「ぱそガイド」が使えない場合などは、こちらをご覧ください。



こんなところでも 探せます

インターネット (1)ページ参照

- ・NECの「121ware.com」
- ・Microsoftのホームページ

Windowsの「ヘルプとサポート」

テレビ機能については『テレビ+PC使いこなしガイド』

お使いの周辺機器やアプリケーションソフトのマニュアル、製造元のホームページ、など

パソコンの様子がおかしい

パソコンが異常に熱を持ったとき、変なおいがしたときなど、様子がおかしいと思ったらここをご覧ください。いきなり電源プラグを抜いたりせず、落ち着いて対処しましょう。

パソコンの様子がおかしい。煙や異臭、異常な音があったり、手でさわれないほど熱い。パソコンやケーブル類に目に見える異常が生じた

すぐに電源を切って、電源ケーブルのプラグをコンセントから抜き、NEC121コンタクトセンターにお問い合わせください。

電源が切れないときは、本体の電源スイッチを4秒以上押し続けてください。

参照

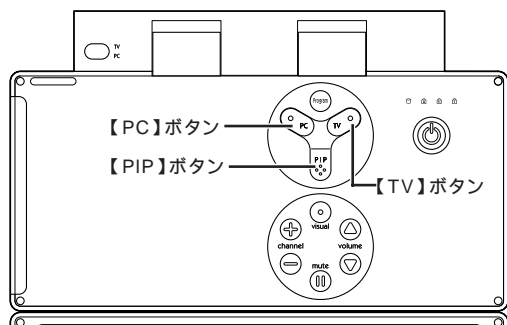
NECのお問い合わせ先 『121ware
ガイドブック』

テレビを見たいのにパソコンの画面が表示される。パソコンの画面を使いたいのにテレビの画面が表示される。テレビとパソコンの画面が合成されて表示される。

このパソコンには、PCモードとTVモードがあり、自由に切り替えて使用できます。また、それぞれの画面を合成して表示させることもできます。

切り替えは、操作パネルの【PC】ボタン、【TV】ボタン、【PIP】ボタンを使います。

詳しくは、『TV+PC使いこなしガイド』の「PART2 テレビとパソコンを同時に使う」をご覧ください。



パソコンを使っているとカリカリと変な音がする

パソコンの電源を入れた状態でなにも作業をしていないときに、ハードディスクが勝手に動作することがあります。これはパソコンが自動的にデータの保存などの作業をしているためであり、問題はありません。

ただし、ハードディスクの空き容量が少ないときや、ハードディスク上のデータの断片化が激しいときは、ハードディスクの動作に負担がかかり、ハードディスクのアクセス音がしばらく続くことがあります。このようなときはディスクデフラグやディスククリーンアップを実行してください。

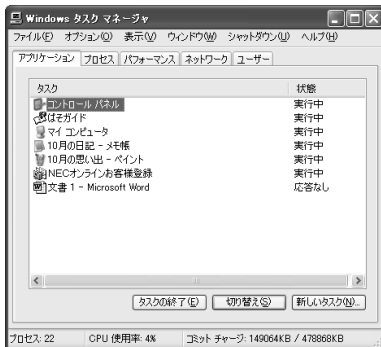
それでも、あまりにも異常な音がするときや、このような状態が頻繁に続くときは、NEC 121コンタクトセンターにお問い合わせください。

急に動かなくなった、フリーズした

アプリケーションや周辺機器に異常が発生すると、どんな操作をしてもパソコンやアプリケーションが反応しなくなることがあります(この状態をフリーズ、またはストール、ハングアップといいます)。このような場合は、次の操作を行ってください。

異常が起きているアプリケーションを終了させる

- 1 【Ctrl】と【Alt】を押しながら【Del】を1回押します。
「Windows タスクマネージャ」の画面が表示されます。




- 2 「アプリケーション」タブをクリックし、右側に「応答なし」と表示されているプログラム(アプリケーション)をクリックして、「タスクの終了」をクリックします。

この方法でアプリケーションが終了できなかったり、終了できても、正しい電源の切り方で電源が切れないときは、次の操作を行ってください。

メモ

データの断片化とは、データがハードディスクの空いているところに、バラバラに保存される状態をいいます。

参照

- ・ ディスクデフラグ、ディスククリーンアップについて  「ばそガイド」-「パソコンの練習と基本」-「使いこなしのヒント」-「メンテナンスとセキュリティ」-「ハードディスクのメンテナンス」
- ・ NECのお問い合わせ先 『121wareガイドブック』

チェック!!

動作が止まっているように見えても、実はパソコンが処理するのに時間がかかっているだけということがあります。あわてる前に、画面の表示状態やハードディスクアクセスランプが点灯していないかなどをよく確認しましょう。

メモ

画面が突然真っ暗になったときには、パソコンが省電力状態になったことが考えられます。省電力状態から復帰するには、電源スイッチを押します。詳しくは「ディスプレイに何も表示されない」(p.12)をご覧ください。

チェック!!

- ・ 【Ctrl】と【Alt】を押しながら【Del】は、2回以上押さないでください。
- ・ 「Windows タスクマネージャ」の画面が表示されるまで時間がかかる場合があります。表示されない場合は、しばらくお待ちください。
- ・ アプリケーションで編集していた文書、画像などのデータは保存できません。

強制的に電源を切る

- 1 操作パネルの電源スイッチを、電源が切れて電源ランプが消えるまで押しつづけます。
通常、4秒以上押しつづけるとパソコンの電源が切れます。
- 2 5秒以上待ってから、操作パネルの【PC】ボタンを押します。
パソコンの電源が入り、場合によっては、「ディスクのチェック」が自動的に始まり、ハードディスクがチェックされます。「ディスクのチェック」で異常が発見されなかったときや、「ディスクのチェック」が実行されなかったときは、そのままWindowsが起動します。
- 3 「スタート」をクリックして、「終了オプション」をクリックします。
「コンピュータの電源を切る」の画面が表示されます。
- 4 「電源を切る」をクリックします。
パソコンの電源が切れます。

この方法で電源が切れないときは、もう1度電源スイッチを押しつづけてください。パソコンの電源ランプがオレンジ色に光っている場合は、いったんパソコンの電源コンセントを抜いてから、電源コンセントを入れ直してみてください。

それでもトラブルが解決しないときは、「PART2 再セットアップ」(p.29)をご覧ください、システムの修復または再セットアップを行ってください。

こんなときは

テレビを見たいのにパソコンの画面が表示される。パソコンの画面を使いたいのにテレビの画面が表示される。テレビとパソコンの画面が合成して表示される、など

『テレビ+PC使いこなしガイド』の「PART2 テレビとパソコンを同時に使う」をご覧ください。

ディスプレイに何も表示されない、画面が真っ暗になる、英語のメッセージが表示される、など

「電源のオン/オフ」(p.11)をご覧ください。

マウスやキーボードが反応しない、正しく動作しない、など

「マウス、キーボード」(p.8)をご覧ください。


✓チェック!!

- ・ ひんぱんに強制終了を行うとハードディスクが故障することがあります。
- ・ 強制終了を行うと直後の再起動時に「ディスクのチェック」が自動的に起動することがあります。

✓チェック!!

「ディスクのチェック」の結果、なにかメッセージが表示された場合は、メッセージにしたがってください。うまく起動できなかった場合は、「PART2 再セットアップ」(p.29)をご覧ください、システムの修復または再セットアップを行ってください。

メモ

パソコンが使えるときは、「パソコンガイド」-「トラブル解決」も参照してください。

■
CD-ROM などのディスクが取り出せない

「その他」(p.27)をご覧ください。

■
電源が切れない

「電源のオン/オフ」(p.11)をご覧ください。

■
周辺機器を取り付けたらパソコンが起動しなくなった

「周辺機器」(p.23)をご覧ください。

マウス、キーボード

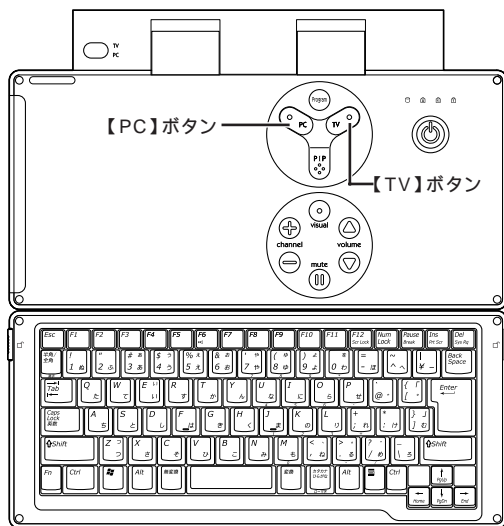
マウスやキーボードが正しく動作しなかったり、反応しないときはここをご覧ください。

リモコンのトラブル解決Q&Aについては、『テレビ+PC使いこなしガイド』をご覧ください。

マウスを動かしても、キーボードのキーを押しても反応しない、反応が悪い

☹️➡️😊 TVモードになっていませんか？

TVモードになっているときは、キーボードやマウスを動かしても、パソコンの画面には反映されません。キーボードやマウスを使うときは、操作パネルの【PC】ボタンを押して、TVモードからPCモードに変更してください。



「テンキーから数字が入力できない」「変換できない漢字、記号がある」「ダブルクリックしにくい」など、マウスやキーボードの操作に関するQ&Aは「ばそガイド」も参照してください（「ばそガイド」「トラブル解決」「Step 2 カテゴリー別Q&A」の「マウス/リモコン」「文字入力/キーボード」）。

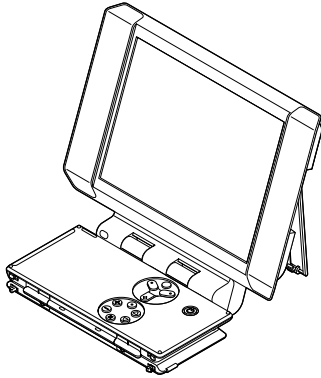
✔️チェック!!

動作が止まったように見えても、実はパソコンが処理するのに時間がかかっているだけということがあります。画面表示やハードディスクアクセスランプが点灯していないかをよく確認して、動作中は電源を切ったりしないでください。

☹️➡️😊 ビジュアルスタイルになっていませんか？

ビジュアルスタイルのときは、マウスは使えますがキーボードは使えません。

パソコンの機能は、PCスタイルにしてお使いください。



ビジュアルスタイル

☹️➡️😊 ポインタが砂時計の形になっていませんか？



砂時計のポインタ

ポインタが砂時計の形になっているときは、パソコンが処理をしているので、マウスやキーボードの操作が受け付けられない場合があります。処理が終わるまで待っててください。

☹️➡️😊 マウスは正しく接続されていますか？

マウスがパソコン本体のUSBコネクタにしっかり接続されていないと、マウスが正しく動作しません。

『はじめにお読みください』をご覧になり、正しく接続されているか、またプラグがきちんと差し込まれているかを確認してください。正しく接続されていない場合は、接続し直してください。

☹️➡️😊 しばらく待っても、マウスやキーボードの操作ができないとき

アプリケーションや周辺機器に異常が発生して動かなくなった(フリーズした)ものと考えられます。このPARTの「急に動かなくなった、フリーズした」(p.5)をご覧ください。異常が起きているアプリケーションを強制終了してください。このとき、保存していなかったデータは失われます。

光センサーマウスが正しく動作しない

光センサーマウスは、マウス底面にある赤い光をセンサーで検知することで、マウスの動きを判断しています。次のような表面では正しく動作しない(操作どおりにマウスポインタが動かない)場合があります。

- ・ 反射しやすいもの(鏡、ガラスなど)
- ・ 白いもの
- ・ 光沢があるもの(透明、半透明な素材を含む)
- ・ 網点の印刷物など、同じパターンが連続しているもの(雑誌や新聞の写真など)
- ・ 濃淡のはっきりした縞模様や柄のもの

操作どおりにマウスポインタが動かないときは、光沢のない印刷用紙や光学式マウスに対応したマウスパッドなどの上で操作してください。

マウス、キーボードに飲み物をこぼしてしまった

やわらかい布などで拭き取ってください。キーボードのキーとキーの間に入ってしまったときは、水分が乾くのを待ってからお使いください。乾いたあとで、キーを押しても文字が入力されないなどの不具合があるときは、NEC121コンタクトセンターにお問い合わせください。

チェック!!

動作が止まったように見えても、実はパソコンが処理するのに時間がかかっているだけということがあります。画面表示やハードディスクアクセスランプが点灯していないかをよく確認して、動作中は電源を切ったりしないでください。

メモ

ジュースなどをこぼしたときは、きれいに拭き取っても内部に糖分などが残り、マウス、キーボードが故障することがあります。また、パソコンのそばで、飲食、喫煙をすると、飲食物やタバコの灰がパソコン内部に入り、故障の原因となります。

参照

- ・ マウス、キーボードのお手入れ
付録の「パソコンのお手入れ」
(p.58)
- ・ NECのお問い合わせ先 『121
wareガイドブック』

電源のオン / オフ

電源を入れたとき、電源を切ろうとしたときにトラブルが発生したときは、こちらをご覧ください。

テレビの電源だけ入れたい/切りたい。パソコンの電源だけ入れたい/切りたい。電源の入れ方/切り方がわからない。

このパソコンでは「TVモードでテレビの電源だけを入れる/切る」「PCモードでパソコンの電源だけを入れる/切る」両方の電源を同時に入れる/切る」ことができます。

これらの詳細については、『パソコン機能ガイド』の「PART1 パソコンの使い方」の「電源の入れ方と切り方」と『テレビ+PC使いこなしガイド』の「PART1 テレビを使う」で紹介しています。

電源が切れない。強制的に電源を切りたい

CD-ROMやフロッピーディスクなどがCD/DVDドライブやフロッピーディスクドライブにセットされている場合は、すべて取り出してから電源を切ってください。

正しい電源の切り方

- 1 「スタート」をクリックし、「終了オプション」をクリックします。
「コンピュータの電源を切る」の画面が表示されます。



「文書を作成中に電源を切ってしまった」など電源のオン / オフに関するQ&Aは「ばそガイド」も参照してください。「ばそガイド」「トラブル解決」「Step 2 カテゴリー別Q&A」の「電源のオン / オフ」。

参照

電源の入れ方、切り方 『パソコン機能ガイド』の「電源の入れ方と切り方」

チェック!

電話回線を使うアプリケーションを起動しているときは、アプリケーションを終了させてから電源を切ってください。

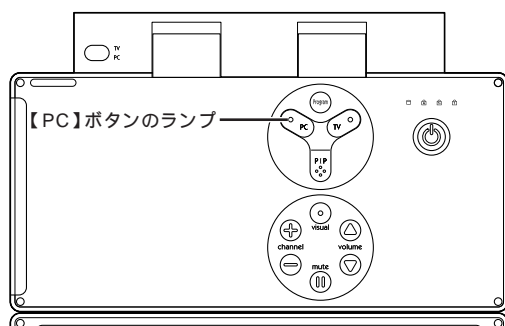
- 2 「電源を切る」をクリックします。
しばらくすると、自動的に電源が切れます。

この方法で電源が切れないときは、アプリケーションに異常が起きていると考えられます。このPARTの「急に動かなくなった、フリーズした (p.5) をご覧になり、異常が起きているアプリケーションを終了してください。それでも電源が切れないときは、同じページの「強制的に電源を切る」の操作を行ってください。

ディスプレイに何も表示されない

パソコンの電源を入れたときにディスプレイに何も表示されないときや、パソコンを使っていて画面が真っ暗になったときは、本体の電源ランプの状態を確認してください。

【PC】ボタンのランプが消えている、またはオレンジ色に点灯しているとき



☹️ ➡️ 😊 【PC】ボタンを押してください。画面が表示されますか？

画面が表示されるときは、TVモードになっていたか、電源が切れていたか、パソコン本体の省電力機能が働いて省電力状態になっていたものと考えられます。

このパソコンは、ご購入時には20分間何も操作しないと自動的に省電力状態になるように設定されています。

☹️ ➡️ 😊 パソコン本体の電源ケーブルなどは正しく接続されていますか？

一度、電源ケーブルをコンセントから抜き、『はじめにお読みください』をご覧になり、もう一度パソコンの各ケーブルを接続し直してください。

電源ケーブルなどすべてのケーブルを正しく接続し直して、電源を入れても本体のランプが点灯しないときは、パソコン本体の故障が考えられます。NEC121コンタクトセンターにお問い合わせください。

✔️ チェック!!

電源が入っているとき(省電力状態のときも含む)に、4秒以上電源スイッチを押し続けると強制的に電源が切れてしまうので注意してください。強制的に電源を切ると元の状態に復帰できなくなります。









📖 参照

省電力機能について 『パソコン機能ガイド』PART5の「省電力機能」

📖 参照

NECのお問い合わせ先 『121wareガイドブック』

【PC】ボタンのランプが緑色に点灯しているとき

-  →  マウスを軽く動かしてみてください。画面が表示されますか？
画面が表示されるときは、ディスプレイの省電力機能が働いていたものと考えられます。
-  →  フロッピーディスクやCD-ROMなどのディスクがセットされていませんか？
フロッピーディスクやCD-ROMなどがセットされているときは、いったん取り出します。パソコン本体の電源スイッチを押して電源を切り、もう一度電源を入れ直してください。
-  →  休止状態の間に、コンピュータの設定を変更したり周辺機器などの接続を変更しませんでしたか？
休止状態のときに周辺機器を接続したり、接続されていた周辺機器を取り外したりすると、Windowsが起動しなくなることがあります。その場合は、周辺機器の接続を元の状態に戻して電源スイッチを押してください。
-  →  パソコン本体のケーブルなどは正しく接続されていますか？
『はじめにお読みください』をご覧になり、もう一度パソコンの各ケーブルを接続し直してください。
すべて正しく接続されているのにディスプレイに何も表示されないときは、パソコン本体の故障が考えられます。
NEC 121 コンタクトセンターにお問い合わせください。

電源スイッチを押しても電源が入らない

まれに、パソコン本体に電荷が帯電し、電源スイッチを押しても電源が入らない状態になることがあります。次の操作を行い、放電してみてください。

- 1 電源ケーブルをコンセントから抜きます。
- 2 パソコン本体の電源スイッチを2、3回押します。
電源ケーブルをコンセントから抜いた状態で電源スイッチを2、3回押すことで、本体に帯電した電荷が放電されます。
- 3 そのまましばらく放置した後、電源ケーブルを正しく接続し直します。
- 4 パソコン本体の電源スイッチを押して、電源を入れます。

この操作を行ってもパソコンの電源が入らない場合は、パソコン本体の故障が考えられます。NEC 121 コンタクトセンターにお問い合わせください。

メモ

フロッピーディスクやCD-ROM から起動したいときは、システムファイルが入ったものと入れ替えてから、電源を入れ直してください。

参照

NECのお問い合わせ先 『121ware ガイドブック』

チェック!!

放電を確実にを行うため、電源ケーブルはしばらくコンセントから抜いたままにしておいてください。

参照

NECのお問い合わせ先 『121ware ガイドブック』

「Windows 拡張オプション メニュー」が表示された

「セーフモード」を選んで、【Enter】を押し、Windowsをセーフモードで起動します。

セーフモードで起動すると画面のデザイン、配色や解像度などが通常とは異なりますが、必要最低限の機能は使えるようになります。

「スタート」メニューの「終了オプション」から「再起動」をクリックし、再起動して問題がなければ、元の状態に戻ります。セーフモードで起動できなかった場合や、再起動しても問題が解決しなかった場合は、システムに障害が発生している可能性があります。「システムの修復」または「再セットアップ」を行ってください。



システムの修復、再セットアップ
「PART2 再セットアップ」(p.29)

「オペレーティングシステムの選択」が表示された

「Microsoft Windows XP Home Edition」を選んで【Enter】を押してください。Windowsが起動します。

「再セットアップとは」が表示された

画面の指示にしたがってまず【F3】を押して、それからパソコン本体の電源スイッチを押して、一度パソコンの電源を切ってください。

パソコンの電源を入れると、NECロゴが表示された後、画面がまっくらになる

電源を入れると、「NEC」ロゴが表示された後、画面が真っ暗になるときは、「PART2 再セットアップ」(p.29)をご覧ください。パソコンを「セーフモード」で起動してみてください。

画面に英語のエラーメッセージが表示される



「Checking file system on」と表示された場合

パソコンの電源を切る際に、Windowsは作業中のファイルをディスクに保存し直すなどのいくつかの処理を行います。その処理が正しく行われなかった場合に、このメッセージが表示されます。

このメッセージが表示された後しばらくすると、自動的に、ハードディスクに異常が発生していないかどうかチェックする処理がはじまります。ハードディスクに異常がなければそのままWindowsが起動します。以降は問題なくお使いいただけます。

Windowsが正常に起動しなかった場合は、画面にメッセージが表示されますので、その内容をよく読んで対処してください。

「Invalid system disk」、「Operating System not found」などのメッセージが表示された場合

 →  フロッピーディスクやCD-ROMなどのディスクがセットされていませんか？



フロッピーディスクやCD-ROMなどを取り出してから、何かキー(【Enter】など)を押してください。ハードディスクからWindowsが起動します。

フロッピーディスクやCD-ROMなどがセットされていないのにこれらのメッセージが表示される場合は、ハードディスクがフォーマットされたか、システムが壊れていて起動できない状態になっています。システムの修復または再セットアップを行ってください。

参照

システムの修復、再セットアップ
「PART2 再セットアップ」(p.29)

カーソルが表示されたきり、なにも表示されない

 →  フロッピーディスクやCD-ROMなどのディスクがセットされていませんか？

フロッピーディスクやCD-ROMなどを取り出してから、再起動してください。

ハードディスク内のWindowsが起動します。

電話回線を使用中のまま、パソコンの電源を切ってしまった

パソコンに異常があると、電源を切っても電話回線が切断されない場合があります。その場合は一度、パソコンの電話回線用モジュラーコネクタからモジュラーケーブルを抜いてください。電話回線が切断されます。

パソコンの電源を切ると、ダウンロード中のデータは正常に保存されません。

パソコンの使用環境を変更したら、Windowsが起動しない

BIOSセットアップメニューで、パソコンの使用環境を変更した後、Windowsが起動しなくなったときは、システムの設定が正しくない可能性があります。次の手順でシステムの設定をご購入時の状態に戻してから、再起動してください。

- 1 別売の周辺機器や拡張ボードを取り付けているときは、取り外して、購入時の状態に戻します。
- 2 操作パネルの【PC】ボタンを押して、パソコン本体の電源を入れ、「NEC」のロゴが表示されたら【F2】を押します。BIOSセットアップの画面が表示されます。
- 3 【F9】を押します。「セットアップ確認」の画面が表示されます。
- 4 「はい」を選んで【Enter】を押します。システムの設定が初期値に戻ります。
- 5 【F10】を押します。「セットアップ確認」の画面が表示されます。
- 6 「はい」を選んで【Enter】を押します。システムの設定が保存されて、自動的に再起動します。

✔チェック!!

電話回線を使うアプリケーションを起動しているときは、アプリケーションを終了させてから電源を切ってください。

✔チェック!!

「BIOS セットアップメニュー」で設定したパスワードは、左の操作を行っても初期値には戻りません。

📖参照

BIOS セットアップメニューについて『パソコン機能ガイド』PART5の「BIOS セットアップメニュー」

✔チェック!!

- ・パソコンの電源を入れるときは、パソコンの電源が切れている状態から、操作パネルの【PC】ボタンを押してください。電源ボタンを押して電源を入れると、テレビとパソコンの両方に電源が入り、テレビの画面が表示されるため、左で説明している操作ができなくなります。
- ・手順2で【F2】を押してもBIOSセットアップの画面が表示されないときは、いったん電源を切り、再度電源を入れて、何回か【F2】を押してください。

省電力機能

省電力状態(休止状態/スタンバイ状態)から元の状態に戻れなくなったときや、省電力機能が使えないときは、ここをご覧ください。

省電力状態にする前の状態の画面が表示されない



省電力状態から元の状態に戻すときは、操作パネルの【PC】ボタンを押します。操作パネルの【PC】ボタンを押しても元に戻らない場合は、以下の点を確認してください。

- ☹️➡️😊 TVモードになっていませんか？
テレビの画面が表示されているときは、操作パネルの【PC】ボタンを押して、PCモードに切り替えてください。
- ☹️➡️😊 アプリケーションや周辺機器は省電力機能(休止状態/スタンバイ)に対応していますか？
対応していないアプリケーションや周辺機器で省電力状態にすると、正常に動作しなくなることがあります。このようなアプリケーションや周辺機器を使うときは、省電力状態にしないでください。
- ☹️➡️😊 電源ケーブルは正しく接続されていますか(スタンバイ状態のとき)？
電源ケーブルを正しくコンセントに接続します。電源ケーブルが正しく接続されていなかった場合、作業内容は保持(記憶)されません。
- ☹️➡️😊 スタンバイ状態のときに停電したり、電源ケーブルが抜けたりしませんでしたか？
スタンバイ状態のときに停電したり、電源ケーブルが抜けたりすると、保持(記憶)された内容は消えてしまいます。
- ☹️➡️😊 スタンバイ状態のときやディスプレイの省電力機能によって画面が暗くなっているときに、操作パネルの【PC】ボタンや電源スイッチを4秒以上押し続けませんでしたか？
スタンバイ状態のときに、操作パネルの【PC】ボタンや電源スイッチを4秒以上押し続けると、強制的に電源が切れ、保持(記憶)した内容は消えてしまいます。

「ディスプレイの省電力機能が設定できない」など、省電力機能に関するQ&Aは「ばそガイド」も参照してください(「ばそガイド」-「トラブル解決」-「Step 2 カテゴリー別Q&A」の「省電力機能」)。

📖参照

- ・省電力機能について 『パソコン機能ガイド』PART5の「省電力機能」
- ・省電力状態の確認のしかた このPARTの「ディスプレイに何も表示されない」(p.12)

 →  フロッピーディスクやCD-ROMなどのディスクがセットされていませんか？

フロッピーディスクやCD-ROMなどのディスクがセットされている状態で休止状態から復帰すると、正しく復帰できずにフロッピーディスクやCD-ROMから起動してしまうことがあります。

休止状態にする場合には、フロッピーディスクやCD-ROMを取り出してから休止状態にするようにしてください。なお、フロッピーディスクを取り出す前に、必要なファイルは保存してください。

省電力状態にする前の内容の復元が保証されない場合



次のような場合は、省電力状態にする前の内容は保証されません。

- ・省電力状態にする前の内容の記憶中、または復元中にCD-ROMなどを入れ替えたとき
- ・省電力状態にする前の内容の記憶中、または復元中にこのパソコンの環境を変更したとき
- ・省電力状態のときにこのパソコンの周辺機器の接続などを変更したとき

また、次のような状態で省電力状態にしても、復帰後の内容は保証されません。

- ・プリンタへ出力中のとき
- ・モデムなどを使って通信中のとき
- ・サウンド機能により音声を再生しているとき
- ・ハードディスクを読み書き中のとき
- ・CD-ROMなどを読み取り中のとき
- ・省電力状態に対応していない周辺機器を取り付けたとき

「スタンバイ状態に入ることができません。」と表示され省電力状態にできない











 →  実行中のプログラムをすべて終了してから、もう一度、設定をし直してください。

電話回線を使用中のときは、回線を切ってから省電力状態にしてください。

チェック!!

休止状態からの復帰(再開)に失敗したときは、Windowsが起動しても休止状態にする前の作業内容が復元されない場合があります。その場合、保存していないデータは失われてしまいますので、休止状態にする前に必要なデータは必ず保存するようにしてください。

「コントロールパネル」の「電源オプション」で設定しても省電力状態にならない

-  →  ソフトや周辺機器は、省電力状態に対応していますか？
ソフトや周辺機器によっては、省電力機能を使おうとすると、正常に動作しなくなることがあります。一度本機の電源を切って、もう一度電源を入れ直してください。また、このようなソフトや周辺機器を使うときは、省電力状態にしないでください。
-  →  実行中のプログラムをすべて終了してから、もう一度、設定をし直してください。
通信中、省電力状態にできないソフトもあります。電話回線を使用中のときは、回線を切ってから省電力状態にしてください。
-  →  スタンバイ状態から復帰中に、操作パネルの【PC】ボタンや電源スイッチを押しませんでしたか？
スタンバイ状態から復帰中に操作パネルの【PC】ボタンや電源スイッチを押すと、再度スタンバイ状態にしようとしてもスタンバイ状態にできなくなる場合があります。このような場合には、次の手順でパソコンを再起動してください。
- 1 「スタート」をクリックし、「終了オプション」をクリックします。
 - 2 「再起動」をクリックします。
-  →  SCSIを使って周辺機器を接続していませんか？
SCSIを使って機器を接続した場合は、休止状態にできません。また、パソコンが自動的に休止状態にならないように設定を変更してください。
-  →  プリンタなど双方向通信を行う周辺機器を接続していませんか？
プリンタなど双方向通信を行う周辺機器を使用している場合は、自動的に省電力状態にできません。使用中の周辺機器の動作を中止するか、周辺機器の電源を切ってください。

メモ

手動で省電力状態にするには「スタート」「終了オプション」をクリックして、「スタンバイ」ボタンをクリックします。

参照

パソコンが自動的に省電力状態にならないようにするには『パソコン機能ガイド』PART5の「省電力の設定を変える」

省電力を設定しても自動休止機能または自動スタンバイ機能が利用できない

☹️➡️😊 実行中のプログラムをすべて終了してから、もう一度設定し直してください。

電話回線を使用中のときは、回線を切ってから省電力状態にしてください。

☹️➡️😊 ソフトや周辺機器は、省電力機能に対応していますか？

ソフトや周辺機器によっては、この機能を使おうとすると、正常に動作しなくなることがあります。一度本機の電源を切って、もう一度電源を入れ直してください。また、このようなソフトや周辺機器を使うときは、省電力状態にしないでください。

☹️➡️😊 スクリーンセーバーは省電力機能に対応していますか？

「3D テキスト」などのOpenGL対応のスクリーンセーバーが動いているときは、自動的に省電力状態にはなりません。OpenGL対応のスクリーンセーバーに設定している場合は、他のものに変更してください。

✔️チェック!!

SCSIを使って周辺機器を接続した場合は、パソコンを休止状態にできません。また、SCSI対応機器をご利用になる場合は、パソコンが自動的に休止状態にならないように設定を変更してください。

📖参照

パソコンが自動的に省電力状態にならないようにするには 『パソコン機能ガイド』PART5の「省電力の設定を変える」

ソフト

ソフトを使っていてトラブルが起きたときは、ここをご覧ください。

「ソフトがインストールできない」といったトラブルなど、ソフトに関するQ&Aは「ばそガイド」も参照してください(🔍「ばそガイド」-「トラブル解決」-「Step 2 カテゴリー別Q&A」の「ソフト」)。

ソフトが起動しなくなった

☹️➡️😊 他のソフトを起動していませんか？

複数のソフトが起動していると、メモリが不足して、新たにソフトを起動できないことがあります。すでに他のソフトが起動しているときは、それらを終了してから、起動してください。それでも起動しないときは、いったんパソコンを再起動してください。

☹️➡️😊 ソフトを起動するのに必要なだけのメモリはありますか？

ソフトを起動するために必要なメモリ容量は、各ソフトのマニュアルをご覧ください。

このパソコンには、ご購入時には256Mバイトのメモリが搭載されています。それ以上のメモリが必要な場合は、メモリを増設してください。

☹️➡️😊 ファイルサイズの大きい壁紙を使っていませんか？

ファイルサイズの大きい壁紙を使っていると、メモリが不足してアプリケーションを起動できなくなることがあります。壁紙のファイルサイズを確認してファイルサイズの小さい壁紙に変更してください。

☹️➡️😊 そのソフトは省電力機能(休止状態/スタンバイ)に対応していますか？

対応していないソフトが起動しているときに省電力状態にすると、正常に動作しなくなることがあります。対応していないソフトでは、省電力状態にしないでください。

この機能を使って、電源を切ることができなくなったときは、4秒以上電源スイッチを押し続けて、強制的に電源を切ってください。

☹️➡️😊 他のユーザーが同じソフトを使用していませんか？

Windowsに他のユーザーがログインしていると、同じソフトを同時に起動できないことがあります。そのソフトを他のユーザーが終了させてから、起動してください。

📖 参照

メモリを増設するには『パソコン機能ガイド』PART4の「メモリ」


📖 参照

壁紙を変更するには🔍「ばそガイド」-「トラブル解決」-「Step 2 カテゴリー別Q&A」-「画面」



📖 参照

省電力機能について『パソコン機能ガイド』PART5の「省電力機能」

インターネットエクスプローラを終了しても回線が切断されない

インターネットにダイヤルアップネットワーク接続している場合、インターネットエクスプローラを終了しても、回線が接続されたままになることがあります。回線を切断するには、画面右下の通知領域のをクリックし、表示された画面で「切断」をクリックしてください。

パソコンに添付のアプリケーションを追加または削除したい

ソフトナビゲーターを使えば、パソコンに添付のアプリケーションを追加したり削除したりできます。詳しくは、「ばそガイド」の「アプリケーションの紹介と説明」/「アプリケーションの追加と削除」をご覧ください。ソフトナビゲーターに登録されていないアプリケーションの追加や削除の方法も、「ばそガイド」の「アプリケーションの紹介と説明」/「アプリケーションの追加と削除」をご覧ください。

ソフトが突然止まった(フリーズした)


ソフトを使っていると、突然キーボードやマウスの操作ができなくなってしまうことがあります。パソコンが故障したわけではありません。

この原因はさまざまですが、停止してしまったソフトだけを強制的に終了させることで、Windowsの操作を続けることができます。このPARTの「急に動かなくなった、フリーズした」(p.5)をご覧ください。

特定のソフトや周辺機器を使っているときにフリーズが起こる場合は、各メーカーにお問い合わせください。

また、このトラブルがしばしば起こる場合は、システムファイルに問題があることが考えられます。システムの修復、または再セットアップを行ってください。

アプリケーションについて問い合わせをしたい

パソコンに添付のアプリケーションについて問い合わせるときは、「ばそガイド」の「サービス&サポート」やこのマニュアルの付録「アプリケーションのサポート窓口一覧」(p.65)をご覧になり、各アプリケーションのサポート窓口にお問い合わせください。また、パソコンご購入後、ご自分で追加された別売のアプリケーションについては、そのアプリケーションの販売元にお問い合わせください。

チェック!!

「例外エラー」、「一般保護違反」などのエラーメッセージが画面に表示された場合、強制終了したり、電源スイッチを押したりする前に、メッセージの内容やエラーコードの内容を巻末のトラブルチェックシートにメモしておいてください。お問い合わせの際、トラブルの原因や対処法を調べるのに役立ちます。

参照

システムの修復、再セットアップ
「PART2 再セットアップ」(p.29)

周辺機器

別売の周辺機器をこのパソコンに取り付けたときに、周辺機器が正しく動作しなかったり、パソコンの動作がおかしくなったりしたときはここをご覧ください。



別売の周辺機器を取り付けたが、正しく動作しない

取り付けた周辺機器が正しく動作しないときは、以下のチェック項目を確認した上で、その機器に添付のマニュアルをご覧になり、その機器がこのパソコンやWindows XPに対応しているかどうか、パソコンへの接続のしかたやドライバの設定などに誤りがないか、などを確認してください。



また、「スタート」|「ヘルプとサポート」をクリックし、「問題を解決する」|「ハードウェアおよびシステム デバイスの問題」の順にクリックして、必要なトラブルシューティングを行ってみてください。

 →  正しい順序で電源を入れていますか？



パソコンが起動してから、周辺機器の電源を入れてもパソコン側で正しく認識されないことがあります。最初に周辺機器の電源を入れてから、パソコンの電源を入れてください。

 →  周辺機器がパソコンに正しく接続されていますか。取り付けた周辺機器の設定は正しいですか？


周辺機器がパソコンと正しく接続されているか、ケーブルやコネクタを確認してください。また、周辺機器の設定が正しいか、確認してください。

 →  デバイスマネージャに赤い「×」や黄色い「！」や緑の「？」マークがついていませんか？

取り付けた周辺機器に赤い「×」マークや黄色い「！」マークや緑の「？」マークがついているときは、その周辺機器が何らかの理由で正常に動作していないことが考えられます。周辺機器のマニュアルやWindowsの「ヘルプとサポート」をご覧になり、赤い「×」や黄色い「！」や緑の「？」マークがつかないように設定し直してください。


 →  ドライバをインストールした後に、パソコンを再起動しましたか？

機器によっては、ドライバをインストールした後でパソコンを再起動する必要があります。「スタート」メニューの「終了オプション」をクリックし、「再起動」をクリックして再起動を行ってください。

ドライバのインストールや取り付けられた機器の動作など、周辺機器に関するQ&Aは「ばそガイド」も参照してください（「ばそガイド」|「トラブル解決」-「Step 2 カテゴリー別Q&A」の「周辺機器」）。

 参照

周辺機器について 周辺機器のマニュアル、『パソコン機能ガイド』

 **チェック!!**

ほとんどのUSB対応の周辺機器は、パソコンが起動した後から電源を入れても正しく認識されます。

別売の周辺機器を取り付けたら、パソコンが起動しなくなった

☹️ → 😊 周辺機器がパソコンに正しく接続されていますか。取り付けた周辺機器の設定は正しいですか？

周辺機器がパソコンと正しく接続されているか、ケーブルやコネクタを確認してください。また、周辺機器の設定が正しいか、確認してください。

正しく接続できているのに起動できない場合は、周辺機器のドライバが原因でパソコンが起動できなくなったと考えられます。

セーフモードでパソコンを起動して、トラブルの原因になったドライバを無効にして、正しいドライバをインストールするか、ドライバ自体を削除する必要があります。

詳しくは、周辺機器に添付のマニュアルをご覧ください。または「スタート」-「ヘルプとサポート」をクリックし、「問題を解決する」-「ハードウェアおよびシステム デバイスの問題」の順にクリックして、必要なトラブルシューティングを行ってください。

セーフモードでパソコンを起動できないときは、パソコンの電源を切ってから新しく取り付けた周辺機器を外してください。また、新しく取り付けた周辺機器を使用したいときは、周辺機器に添付のマニュアルをご覧になり、ドライバのインストールを再度行ってください。

別売の周辺機器に添付されているドライバがフロッピーディスクで提供されているため、インストールできない

別売のフロッピーディスクユニットを購入してください。または、ホームページなどからドライバをダウンロードして入手できないか、ドライバがCD-ROMで提供されていないか、周辺機器のメーカーにお問い合わせください。

📖 参照

- ・セーフモードでパソコンを起動する方法 PART2 の「セーフモードでパソコンを起動する」(p.32)
- ・ドライバのインストール 『パソコン機能ガイド』の「PART2 周辺機器を使うときのポイント」

📌 メモ

ドライバを最新のものに更新すると正しく動作することがあります。最新のドライバは周辺機器メーカーのホームページなどでダウンロードしてください。また、Windows Updateを行うと最新のドライバをダウンロードして、更新できることがあります。Windows Updateをするには「スタート」-「すべてのプログラム」-「Windows Update」をクリックしてください。

📌 メモ

- ・周辺機器によっては、本機にあらかじめドライバが用意されている場合があります。
- ・このパソコンでは、別売のUSB対応フロッピーディスクユニット(PC-VP-WU14)がご利用になれます。

パスワード

Windowsを起動したときにパスワードを入力してもログインできない場合や、パスワードを忘れてしまった場合は、ここをご覧ください。

パスワードを入力すると「パスワードを忘れてしまいましたか？」と表示される

☹️➡️😊 キーボードの状態を確認してください

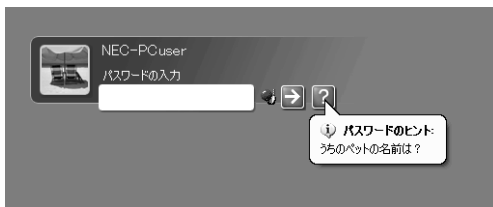
キャップスロックキーランプ(🔦)またはニューメリックロックキーランプ(🔦)が点灯している場合は、【Caps Lock】や【Num Lock】がロックされています。キーのロック状態がパスワード設定時と異なっていると、パスワードが正しく入力できないことがあります。ロックの状態を確認し、パスワードを設定したときと同じ状態にしてから、パスワードを入力しなおしてください。

- ・【Caps Lock】のロックと解除
【Shift】を押したまま【Caps Lock】を押す
- ・【Num Lock】のロックと解除
【Num Lock】を押す

パスワードを忘れてしまった

Windowsのパスワードを忘れてしまったとき

「ようこそ」画面のパスワード入力欄の右の❓をクリックしてください。もし、そのユーザーのパスワードを設定したときに「ヒント」を設定していれば、その「ヒント」が表示されます。これを手がかりにパスワードを思い出してみてください。



どうしてもパスワードを思い出せない場合は、パスワードを設定し直す必要があります。「マルチユーザー機能」でこのパソコンに他のユーザー名を登録してあれば、そのユーザー名でログオンして、「コントロールパネル」の「ユーザー アカウント」で、パスワードを忘れてしまったユーザーのパスワードを設定し直してください。

詳しくは、「スタート」→「ヘルプとサポート」をご覧ください。

■ ユーザーパスワード、スーパーバイザパスワードを忘れてしまったとき

「BIOSセットアップメニュー」で設定したこれらのパスワードを忘れてしまった場合は、パソコンを起動できません。

「NEC 121コンタクトセンター」にご相談ください。

🔍 チェック!!

- ・他のユーザー名でログオンしてパスワードを設定し直すと、そのユーザー向けに保存されていた個人証明書や、Web サイトまたはネットワークリソース用のパスワードもすべて失われます。
- ・「制限ユーザー」として登録されたユーザー名でログオンした場合、左のパスワードの設定操作はできません。

📖 参照

BIOSセットアップメニュー 『パソコン機能ガイド』PART5の「BIOSセットアップメニュー」

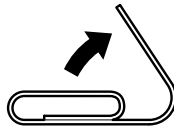
その他

ここまでで、あなたのパソコンのトラブルが見つからなかったときは、ここをご覧ください。この他に「**ばそガイド**」や他のマニュアル、ヘルプをご覧ください。

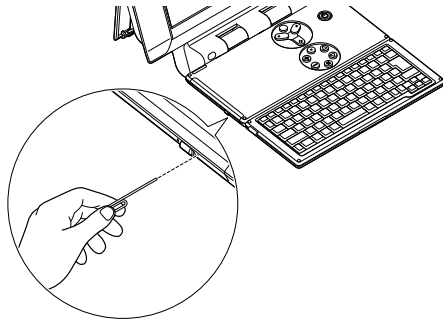
CD-ROMなどのディスクが取り出せない

停電やアプリケーションの異常な動作などが原因で、ソフトウェアのイジェクト機能を使っても、イジェクトボタンを押しても、CD/DVDドライブからディスクを取り出せなくなった場合は、次の手順で強制的に取り出してください。

- 1 太さが1.3mm程度、まっすぐな部分の長さが45mm程度（指でつまむ部分を除く）の針金を用意します。大きめのペーパークリップを伸ばして作ることができます。

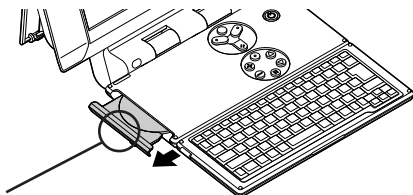


- 2 パソコン本体の電源を切ります。
- 3 ディスクトレイの下の直径2mm程度の穴に、手順1で作った針金を差し込み、強く押し込みます。



ディスクトレイが5～15mmほど飛び出します。

- 4 ディスクトレイを手前に引き出し、ディスクを取り出します。

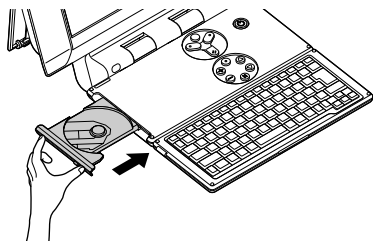


このあたりを軽く指でつまむようにして、静かに引き出す

メモ

パソコンの電源が切れているときは、通常の方法ではディスクを出し入れできません。

- 5 ディスクトレイの前面を、イジェクトボタンを押さないように注意しながら、ディスクトレイがもとおりに収納されるまで押し込みます。



音楽CDやDVDを再生中に急に動かなくなった

このパソコンでは、一定時間何も操作しなかったときに自動的にハードディスクの電源が切れるように設定できます。この機能を設定していると、音楽CDやDVDを再生中に、急に動かなくなる場合があります。

このような場合は、次の操作を行って、自動的にハードディスクの電源が切れないように設定を変更してください。

- 1 「スタート」 「コントロールパネル」 をクリックします
- 2 「パフォーマンスとメンテナンス」 「電源オプション」 の順にクリックします
「電源オプションのプロパティ」 の画面が表示されます。
- 3 「電源設定」 タブをクリックし、「ハードディスクの電源を切る」 を「なし」 に設定します
- 4 「OK」 をクリックします

安全ピン、クリップなど異物を本体内部に入れてしまった

すぐに電源を切り、電源ケーブルのプラグをコンセントから抜き、NEC121コンタクトセンターにお問い合わせください。そのまま使用すると発煙、発火や故障の原因となります。

このパソコンで使えるOSの種類を知りたい

次のOSが使えます。

- ・このパソコンにあらかじめインストールされているWindows XP Home Edition(市販のWindows XP Home Editionは、利用できません)
- また、Windows 95、Windows 98、Windows Me、Windows NT、Windows 2000、Windows XP Professionalは利用できません。



NECのお問い合わせ先 『121ware
ガイドブック』

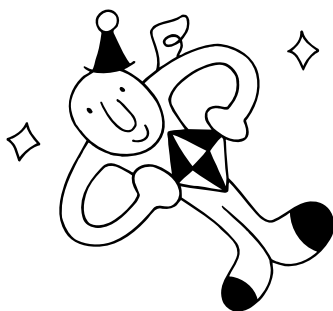
PART

2

再セットアップ

システムを起動できなくなったときなどのトラブル解決の最終手段として「再セットアップ」があります。しかし、再セットアップすると大切なデータや設定内容が失われてしまう場合があります。

再セットアップするときは、必ずこのPARTの記載の順序にしたがって、データのバックアップや他の手段での解決を試してから、実行するようにしてください。





どうしてもトラブルを解決できないときの最終手段が再セットアップ。

でもちょっと待って。他の手段は試しましたか？本当に再セットアップするんですか？

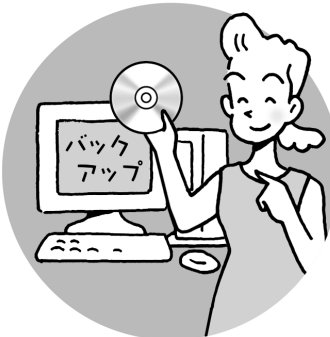
再セットアップとはこんな作業です

再セットアップとは、パソコンを買ってきて接続した後で行ったセットアップ(パソコンを使えるようにする作業)をもう一度行うことです。

ひんばんにエラーメッセージが表示されたり、画面が動かなくなったりするような場合は、システムが壊れたり、変更されたりした可能性があります。再セットアップすると、パソコンを購入時の状態に戻すことができます。



再セットアップすると、どうなるの？



再セットアップすると、パソコンを買ってから今まで積み上げてきたもの(自分で作成した文書や、住所録、やり取りしたメールの内容、登録したメールアドレス、インターネットの設定、「お気に入り」として登録したホームページのアドレスなど)が一瞬にしてなくなってしまいます。市販のソフトや周辺機器のドライバをインストールしていた場合は、これらもすべて失われます。大切なデータは、再セットアップ前に必ずバックアップ(p.33)しましょう。

再セットアップしても、テレビのチャンネルの設定は消去されません。

再セットアップする前に、試してみよう

このマニュアルの「PART1 トラブル解決 Q&A」や電子マニュアル「ばそガイド」の「トラブル解決」でトラブル事例が見つからなくても、すぐに再セットアップしたりせず、次のことを試してみてください。再セットアップしなくても済むことが意外に多いものです。



1 ウイルスチェックを試してみる

「知らないうちにデータがなくなった」、「見たことのない文字(または画像、映像)が表示された」といったトラブルが起きた場合、パソコンがウイルスに感染している可能性があります。ウイルスに感染していないかチェックしてみましょう。ウイルスが駆除されればパソコンが正常に使えるようになることがあります。

このパソコンにはウイルスを検出できる「McAfee VirusScan Online」があります。

【参照】McAfee VirusScan Online
「ばそガイド」-「アプリケーションの紹介と説明」-「50音別目次」

2 「ディスクのチェック」を試してみる

ハードディスクにトラブルが起きている場合は、「ディスクのチェック」を行うことでトラブルが改善されることがあります。

【参照】「ディスクのチェック」について
「ばそガイド」-「パソコンの練習と基本」-「使いこなしのヒント」
-「メンテナンスとセキュリティ」
-「ハードディスクのメンテナンス」

3 Windows XPの「ヘルプとサポート」や、周辺機器またはアプリケーションのヘルプやマニュアルに解決方法がないか探してみる

4 インターネットで解決方法を探してみる

インターネットに接続できるなら、NECのパーソナル商品総合情報サイト「121ware.com」やマイクロソフトサポート技術情報などでトラブル事例がないか探してみましょう。

いろいろ試してみたけれど...

これまでのところでトラブルが解決できなかった場合は、次の順番で試してみてください。それでもトラブルが解決されなかった場合は、再セットアップが必要になります。

セーフモードで
起動してみる (p.32)

データのバック
アップを取る (p.33)

システムを
修復してみる (p.35)

再セットアップ
に進む (p.37)

セーフモードで起動してみる

電源を入れてもパソコンが正常に起動しないときなどに、「セーフモード」でいったん起動して、「ディスクのチェック」などを行ってからパソコンを再起動すると、正常な状態に戻せる場合があります。

セーフモードでパソコンを起動する

- 1 操作パネルの【PC】ボタンを押して、パソコン本体の電源を入れます
- 2 「NEC」のロゴ画面が表示されたら、【F8】を何回か押します
「Windows 拡張オプション メニュー」が表示されます。
- 3 【↑】【→】を使って「セーフモード」を選び、【Enter】を押します
- 4 「オペレーティング システムの選択」が表示されたときは、
「Microsoft Windows XP Home Edition」を選んで【Enter】を押します
- 5 ユーザー選択の画面が表示された場合は、適当なユーザー名を選んでクリックします
「Windowsはセーフモードで実行されています。」と表示されます。
- 6 「はい」をクリックします
これで、パソコンはセーフモードで起動しました。
続けて「ディスクのチェック」などのトラブル解決を行うときは、「スタート」ボタン 「ヘルプとサポート」で調べてみてください。

この方法でトラブルが解決しなかった場合は、次の「データのバックアップを取る」(p.33)で大切なデータをバックアップした後で、「システムを修復してみる」(p.35)へ進んでください。

セーフモードは、Windowsの機能を限定して、必要最小限のシステム環境でパソコンを起動する、Windowsの起動モードのひとつです。通常の操作ではパソコンが起動しない場合でも、セーフモードならば起動できることがあります。

セーフモードについて、詳しくは「スタート」「ヘルプとサポート」「問題を解決する」-「問題のトラブルシューティング」-「Windowsをセーフモードで起動する」をご覧ください。

✓チェック!!

- ・パソコンの電源を入れるときは、パソコンの電源が切れている状態から、操作パネルの【PC】ボタンを押してください。電源ボタンを押して電源を入れると、テレビとパソコンの両方に電源が入り、テレビの画面が表示されるため、左で説明している操作ができなくなります。
- ・セーフモードでは、Windowsの最小限の機能しか使えません。
- ・セーフモードで起動した後、「スタート」メニューの「終了オプション」から「再起動」をクリックし、再起動して問題なければ正常な状態に戻ります。
- ・手順2で「Windows 拡張オプションメニュー」の画面が表示されずにWindowsが起動してしまった場合は、いったんWindowsを終了し、もう一度手順1からやり直してください。

データのバックアップを取る

システムを修復したり、再セットアップしたりすると、大切なデータが失われることがあります。これらの作業の前に、大切なデータは必ずバックアップを取ってください。


「バックアップ-NX」を使ってバックアップを取る

パソコンでトラブルが起きたとき、Windowsそのものやこのパソコンに添付のアプリケーションは「システムを修復してみる」(p.35)や「再セットアップする」(p.39)で復元する(正常な状態に戻す)ことができますが、一般に自分で作成した文書や、住所録、電子メール、インターネットの設定などは元には戻せません。大切なデータを失わないためには、これらの方法を行う前に別の場所にデータのコピーを保存しておく(バックアップする)必要があります。

このパソコンには、簡単にバックアップを取ってあとから復元できる「バックアップ-NX」というアプリケーションがあります。「バックアップ-NX」を使ってバックアップできるものには、次のようなものがあります。

- ・このパソコンに添付されているアプリケーションで作成したデータ(ソフトチョイス対応アプリケーションは除く)
- ・インターネット接続時の設定

ここでは、このパソコンに添付の「バックアップ-NX」というアプリケーションを使ってハードディスクの「Dドライブ」にデータをバックアップする手順を説明します。


- 1 「スタート」をクリックし、「すべてのプログラム」,「アプリケーション」,「バックアップ-NX(パソコン乗換機能付)」の順にクリックします
- 2 「このコンピュータのデータを、バックアップまたは復元する」をクリックして、「次へ」をクリックします
- 3 「機能選択」の「バックアップする」が  になっていることを確認した後、「次へ」をクリックします
- 4 「バックアップするアプリケーション」欄でデータをバックアップしたいアプリケーションが になっていることを確認します
- 5 「バックアップ先ファイル名」を確認します
- 6 「開始」をクリックします
データのバックアップが始まります。しばらくすると「バックアップは正常終了しました」と表示されます。

用語

バックアップ

ハードディスクなどに保存したファイルやフォルダが消えてしまったときのために、DVD-R/RW やCD-R/RW、外付けのハードディスクなどに複製したものを作っておくことを「バックアップを取る」といいます。

参照

バックアップ-NX  「ばそガイド」-「アプリケーションの紹介と説明」-「50音別目次」


メモ

ここで使用する「Dドライブ」は、ハードディスクの中にありますが、システムの修復やCドライブのみ再セットアップを行う際には影響を受けないので、一時的なバックアップ先には適しています。

バックアップデータをハードディスク以外の場所に保管したい場合は、CD-R/RW などを使ってください。

チェック!!

ハードディスクの領域を1つにして再セットアップする場合や、Cドライブの領域を自由に作成して再セットアップする場合は、再セットアップ後にDドライブのデータも消えてしまいます。別途CD-R/RWディスク等へデータのバックアップを取っておいてください。

- 7 「閉じる」をクリックし、画面右上のをクリックします
これでデータのバックアップは終了です。

家族など、複数のユーザーでパソコンを共有している場合
家族など、複数のユーザーでこのパソコンを共有している場合は、
ユーザーの人数分だけバックアップが必要になります。例えば
ユーザーAとユーザーBで共有している場合は、次の順序でバック
アップできます。

①ユーザーAでログオンする ②前ページの手順1から手順7
を行う ③ユーザーBでログオンする ④②と同じ操作をする
ユーザーの切り替えは、「スタート」ボタン、「ログオフ」、「ユ
ーザーの切り替え」の順をクリックすると表示される「ようこそ」画
面で行います。

「バックアップ-NX」では別売のアプリケーションで作成したデータの
バックアップを取るように設定することもできます。詳しくは、「ばそガイ
ド」の「アプリケーションの紹介と説明」-「50音別目次」-「バックアップ-
NX」をご覧ください。

なお、アプリケーションによっては、「バックアップ-NX」でバックアップ
できません。詳しくは、「ばそガイド」-「アプリケーションの紹介と説明」-
「50音別目次」-「パソコンのデータ移動」の「アプリケーションデータを
移す」をご覧ください。

チェック!!

- ・「バックアップ-NX」では、複数ユーザーのデータを同時にバックアップすることはできません。
- ・Windowsの「制限ユーザー」では、「バックアップ-NX」は利用できません。
- ・「バックアップ-NX」でバックアップしたデータは、このパソコンを再セットアップしたら、すぐに復元操作をしてください。
しばらくパソコンを使用してから復元をすると、再セットアップ後に作成したデータが上書きされ、失われることがあります。

システムを修復してみる

ここに示した方法では、壊れてしまったWindowsのシステムだけを復旧するので、「マイドキュメント」に保存したデータファイルなどの多くは、そのまま残しておけます。

再セットアップの前に、この方法で復旧を試みることをおすすめします。

システムの修復を行う前に、大切なデータは必ずバックアップを取ってください。システムを修復することで大切なデータが失われることがあります。

「システムの復元」を試みる

「システムの復元」の機能を使うと、トラブルが発生する前の「復元ポイント」を指定して、その時点でのWindowsシステムの状態を復元できます。Windowsが正常に起動しない場合は、「セーフモードでパソコンを起動する」(p.32)でセーフモードで起動した後、「システムの復元」を行ってください。

- 1 「スタート」ボタンから、「すべてのプログラム」、「アクセサリ」、「システムツール」の順にクリックします
「システムの復元」画面が表示されます。
- 2 「コンピュータを以前の状態に復元する」が●になっていることを確認して、「次へ」をクリックします
「復元ポイントの選択」画面が表示されます。
- 3 カレンダーから適当な日付を選びます
- 4 復元ポイントを選びます
画面右のカレンダーに表示されている時間のうち、適当な時間を選びます。
- 5 「次へ」をクリックします
「復元ポイントの選択の確認」画面が表示されます。
- 6 内容を確認して「次へ」をクリックします
選択した「復元ポイント」の時点でさかのぼって、パソコンのシステムが復元されます。
- 7 「OK」をクリックします

用語

システム

パソコンを動かすための基本になるファイルや設定のことを「システム」と呼びます。システムファイルが壊れたり、システムの設定が変更されたりすると、Windowsが不安定になり、起動しなくなるなどのトラブルが起きることがあります。なお、「システムファイル」とは、「dll」、「com」、「vxd」、「exe」、「drv」、「ocx」、「inf」などの拡張子が付いたファイルのことです。

メモ

このパソコンでは、ご購入後最初の「セットアップ」作業を行ったときに、自動的に復元ポイントが作成されるようになっています。

チェック!!

システムの復元を行うときは、前もって起動中のアプリケーションを終了させてください。

参照

システムの復元 「スタート」-「ヘルプとサポート」-「問題を解決する」-「システムの復元を使って変更を元に戻す」

チェック!!

セーフモードで起動したときは、復元ポイントの作成はできません。

前回正常起動時の構成を使用してシステムを修復する

セーフモードでもパソコンが起動できず、前ページの「システムの復元」も行えなかったときでも、次の操作で起動できることがあります。

- 1 操作パネルの【PC】ボタンを押して、パソコンの電源を入れます
- 2 「NEC」のロゴ画面が表示されたら、【F8】を何回か押します
「Windows 拡張オプション メニュー」が表示されます。
- 3 「前回正常起動時の構成」を選択し、【Enter】を押します
「オペレーティングシステムの選択」の画面が表示された場合は、
「Microsoft Windows XP Home Edition」を選んで【Enter】を押してください。
これで、前回正常起動時の構成を使用してWindows XPが起動します。

左の操作を行うと、最後にWindowsが正常に動いていたときのシステム状態でWindowsが起動されます。詳しくは「スタート」-「ヘルプとサポート」-「問題を解決する」-「問題のトラブルシューティング」-「前回正常起動時の構成を使ってコンピュータを起動する」をご覧ください。

チェック!

- ・パソコンの電源を入れるときは、パソコンの電源が切れている状態から、操作パネルの【PC】ボタンを押してください。電源ボタンを押して電源を入れると、テレビとパソコンの両方に電源が入り、テレビの画面が表示されるため、左で説明している操作ができなくなります。
- ・手順2で「Windows 拡張オプション メニュー」の画面が表示されずにWindowsが起動してしまった場合は、いったんWindowsを終了し、もう一度手順1からやり直してください。

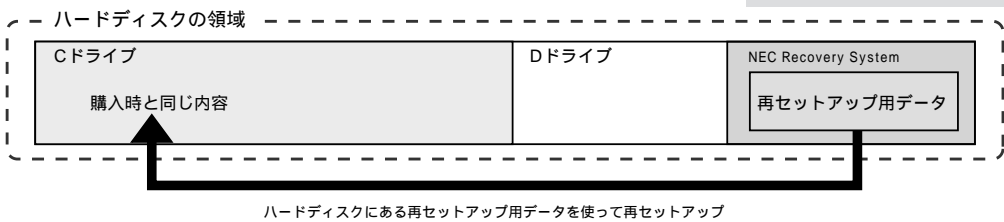
2種類の再セットアップ方法

このパソコンを再セットアップする方法は、2種類用意されています。用途や注意点などを確認して、どちらの方法で再セットアップするかを決めてください。

ハードディスクの状態を購入時から変更(ダイナミックディスクなど)した場合、この再セットアップを利用することはできません。

Cドライブのみ再セットアップする

ハードディスクに格納されている再セットアップ領域のデータを、Cドライブに書き込む再セットアップ方法です。ハードディスクの領域の変更はしません。



こんなことができます

- ・Cドライブのデータを手軽に購入時の状態に戻せます
- ・Dドライブのデータは保護されます。

こんな方におすすめ

- ・再セットアップしたいほとんどの方におすすめ
- ・まだパソコンに慣れていない方、ハードディスクのフォーマットなどの経験がない方は、必ずこの方法で再セットアップしてください

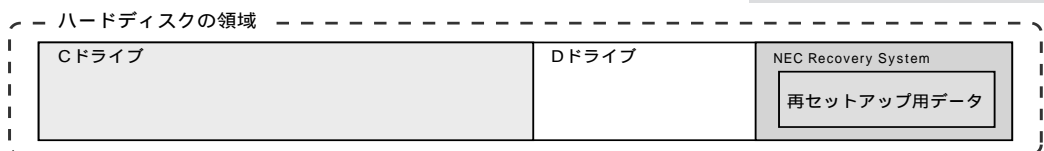
「再セットアップする」(p.39)に進んでください

この方法で再セットアップをすると、Cドライブに保存されているデータはすべて削除されますので、必要なデータは再セットアップの前にバックアップを取っておく必要があります。

Cドライブのサイズを変更して再セットアップする

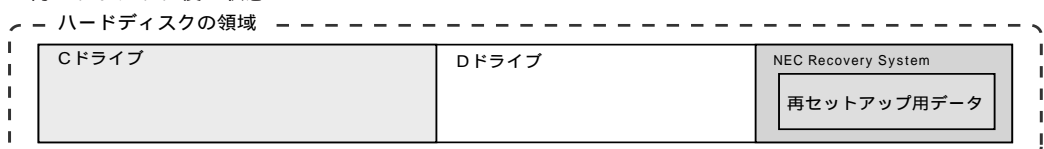
Cドライブのサイズを大きくしたりできます。

<購入時の状態>



Cドライブのサイズを変更できる

<再セットアップ後の状態>



こんなことができます

- ・Cドライブのサイズを変更する

こんな方におすすめ

- ・パソコンやハードディスクの知識を十分にお持ちの方
- ・ハードディスクの領域を変更したい方

「Cドライブの領域を変更して再セットアップする」(p.48)に進んでください

この方法で再セットアップをすると、ハードディスクに保存されているデータはすべて削除されます。Dドライブのデータも削除されますので、必要なデータは再セットアップの前にバックアップを取っておく必要があります。

Dドライブにあるソフトチョイス対応アプリケーションのセットアップファイルをバックアップするには、「再セットアップディスク作成ツール」が便利です。詳しくは、この後の「再セットアップ用CD-ROMの作成」(p.50)をご覧ください。

再セットアップする

再セットアップを行うと、このパソコンのハードディスクのCドライブの内容をご購入時と同じ状態に戻せます。

再セットアップの手順

再セットアップは次の13項目の手順で行います。それぞれの作業にかかる時間の目安も参考にしてください。

再セットアップをはじめたら、途中でやめしないで、必ず手順通り最後まで行ってください。

1. 必要なものを準備する
2. バックアップしたデータを確認する
3. インターネットやLANなどの設定を控える
4. ユーザー名を控える
5. BIOSの設定を初期値に戻す
6. 別売の周辺機器(メモリ、プリンタ、スキャナなど)を取り外す
7. システムを再セットアップする(約1時間)
8. Windowsの設定をする(約10分)
9. Office Personal 2003を再セットアップする(Office 2003モデルの場合)(約30分)
10. 別売の周辺機器(メモリ、プリンタ、スキャナなど)を取り付けて設定し直す
11. 購入後に行ったインターネットなどの設定をやり直す
12. 別売のアプリケーションをインストールし直す
13. バックアップしたデータを復元する

再セットアップする前に、大切なデータは必ずバックアップを取ってください。再セットアップすると、Cドライブに保存してあるデータはすべて失われます。

✔チェック!!

- ・再セットアップは中断しないでください。
- ・再セットアップにかかる時間はモデルによって異なります。それぞれ、再セットアップ中に表示される画面で確認してください。

📖参照

バックアップについて「データのバックアップを取る」(p.33)

1. 必要なものを準備する

再セットアップの作業をはじめる前に、このパソコンに添付されている次のものを準備してください。

- ・「Microsoft® Office Personal Edition 2003」CD-ROM (Office 2003 モデルのみ)
- ・「Microsoft® Office Home Style+」CD-ROM (Office 2003 モデルのみ)
- ・『はじめにお読みください』

また、このパソコンの購入後に自分でインストールしたソフトを使うときは、そのソフトのインストールが必要です。使用するソフトのマニュアルをご覧ください。インストールに必要なものを準備してください。


2. バックアップしたデータを確認する

「データのバックアップを取る」(p.33)でDドライブにバックアップしたデータの内容を、もう一度確認してください。バックアップに失敗しているものがあつたり、バックアップし忘れていたデータが見つかったときは、バックアップを取り直してください。

3. インターネットやLANなどの設定を控える

インターネットを使っているときは、インターネットのIDやアドレスなど、インターネット接続に必要な情報をメモしてください。

インターネットやLANなどの設定は、再セットアップを行うとすべて消去されます。

「バックアップ-NX」を使うと、電話回線を使ってインターネットへ接続するときに設定する情報の一部をバックアップできます。「バックアップ-NX」について詳しくは、「パソコンガイド」-「アプリケーションの紹介と説明」-「50 音別目次」をご覧ください。

BIGLOBEに入会していて、会員証があるときは、会員証を用意してください。インターネットの接続に必要な情報のうち、アクセスポイント以外の情報は会員証に記載されています。

- ・ユーザーID
- ・仮パスワード、または正式パスワード
- ・電子メールアドレス
- ・メールパスワード
- ・プライマリDNS
- ・セカンダリDNS
- ・インターネットメールサーバ
- ・ニュースサーバ
- ・設定したアクセスポイントの電話番号

チェック!!

準備するものは、モデルによって異なります。再セットアップ中に表示される「再セットアップの準備」の画面で確認して、すべて準備してください。

チェック!!

再セットアップしても、サインアップで得たインターネットのIDなどは無効にはなりません。必ず書き留めて、あとで設定し直してください。

チェック!!

ダイヤルアップネットワークのパスワードはバックアップされません。

チェック!!

受信したメールや「お気に入り」に登録したURLは、再セットアップを行うと消えてしまいます。必要な場合は、「バックアップ-NX」でメールやURLファイルのバックアップをとっておいてください。

4. ユーザー名を控える

家族など、複数のユーザーでパソコンを共有している場合
家族など、複数のユーザーでこのパソコンを共有している場合は、必ずパソコンを共有しているユーザー名すべてを正しく控えてください。「8.Windowsの設定をする」(p.42)で登録するユーザー名が一致しなかったユーザーのデータは復元できません。

	ユーザー名
1 人目	
2 人目	
3 人目	
4 人目	

5. BIOS の設定を初期値に戻す

BIOSの設定を変更した場合は、BIOSセットアップメニューを起動して、BIOSの設定を初期値(デフォルト値)に戻してください。なお、初期値に戻す前に、現在の設定内容をメモに取るなどして控えておくことをおすすめします。

6. 別売の周辺機器(メモリ、プリンタ、スキャナなど)を取り外す

別売の周辺機器は、すべて取り外してください。

『はじめにお読みください』をご覧になり、このパソコンに付属していた機器のみを接続した状態にしてください。

7. システムを再セットアップする

- 1 操作パネルの【PC】ボタンを押して、パソコンの電源を入れます
- 2 「NEC」のロゴ画面が表示されたら、「再セットアップとは」の画面が表示されるまで【F11】を何回か押します
- 3 「再セットアップとは」の画面が表示されたら、【Enter】を押します
- 4 「準備するもの」の画面が表示されたら、必要なものがそろっているかを確認し、【 1】【 2】を使って<次へ>を選び、【Enter】を押します
- 5 「再セットアップを始める前に」の画面が表示されたら、【 1】【 2】を使って<次へ>を選び、【Enter】を押します

✓チェック!!

ユーザー名を控えるときには、次の点に注意してください。

- ・ 大文字と小文字の区別に注意
- ・ 全角と半角の区別に注意
- ・ 入力ミスに注意(数字の「1」とアルファベットの「l」(エル)など)

📖参照

BIOS の設定を初期値に戻すには『パソコン機能ガイド』PART 5 の「BIOS セットアップメニュー」

✓チェック!!

外付けのハードディスクドライブなどを接続したまま再セットアップをすると、ハードディスク内のデータが削除される場合があります。

✓チェック!!

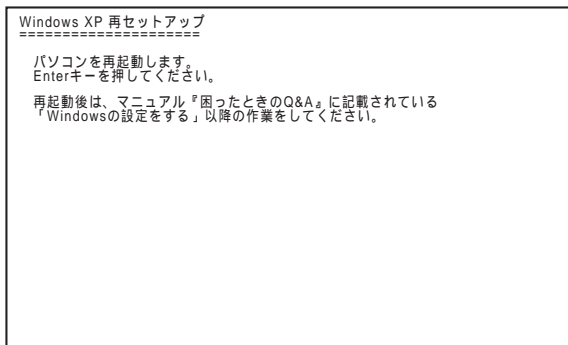
- ・ パソコンの電源を入れるときは、パソコンの電源が切れている状態から、操作パネルの【PC】ボタンを押してください。電源ボタンを押して電源を入れると、テレビとパソコンの両方に電源が入り、テレビの画面が表示されるため、左で説明している操作ができなくなります。
- ・ 手順 2 で画面が表示されずに Windows が起動してしまった場合は、いったん Windows を終了し、もう一度手順 1 からやり直してください。

6 「再セットアップの種類を選択する」の画面が表示されたら、【 F10 】を使って<Cドライブのみ再セットアップ>を選び、【 Enter 】を押します

<Cドライブの領域を自由に作成して再セットアップ>を選ぶと、Cドライブの領域サイズを変更することができます。詳しくは「Cドライブの領域を変更して再セットアップする」(p.48)をご覧ください。

7 「Cドライブのみ再セットアップ」の画面が表示されたら、【 F10 】を使って<再セットアップを開始する>を選び、【 Enter 】を押します
再セットアップが始まります。

8 しばらくして画面に「パソコンを再起動します。Enterキーを押してください。」と表示されたら、【 Enter 】を押します



システムが再起動します。次の「8.Windowsの設定をする」に進んでください。

8. Windows の設定をする

手順8で登録するユーザー名は、『はじめにお読みください』で控えたユーザー名と同じものにしてください。また、再セットアップする前に複数のユーザーでこのパソコンを共有していた場合は、「4.ユーザー名を控える」(p.41)で控えたユーザー名を、再セットアップした後に登録してください。ユーザー名が再セットアップする前のものと一致しない場合は、そのユーザーのデータは復元できません。

1 「Microsoft Windowsへようこそ」の画面が表示されていることを確認します










✓チェック!!

- ・再セットアップにかかる時間はモデルによって異なります。手順7の「Cドライブのみ再セットアップ」の画面でご確認ください。
- ・再セットアップがはじまったら、画面からの指示がない限り、パソコン本体の電源スイッチを押さないでください。再セットアップ中に数回ビープ音(ピーという音)が鳴ることがありますが、これは再セットアップの処理が正しく進んでいることを示すもので、故障ではありません。

✓チェック!!

左の画面が表示されなかったときは、再セットアップが正常に行われていません。前ページの手順1からやり直してください。

- 2 「次へ」をクリックします
「使用許諾契約」の画面が表示されます。
- 3 「同意します」のをクリックしてにして、「次へ」をクリックします
「コンピュータに名前を付けてください」の画面が表示されます。
- 4 「次へ」をクリックします
- 5 「インターネット接続が選択されませんでした」または、「インターネットに接続する方法を指定してください」の画面が表示された場合は、「省略」をクリックします
- 6 「Microsoftにユーザー登録する準備はできましたか？」の画面が表示された場合は、「いいえ、今回はユーザー登録しません」のをクリックしてにして、「次へ」をクリックします
- 7 「今すぐインターネット アクセスのセットアップを行いますか？」の画面が表示された場合は、「いいえ、今回はインターネットに接続しません」のをクリックしてにして、「次へ」をクリックします
「このコンピュータを使うユーザーを指定してください」の画面が表示されます。
- 8 『はじめにお読みください』で控えたユーザー名を「ユーザー1」に正確に入力して、「次へ」をクリックします
「設定が完了しました」の画面が表示されます。
- 9 「完了」をクリックします
しばらくすると、Windowsのデスクトップ画面上に「パソコンの診断が終了しました。」の画面が表示されます。
- 10 「次へ」をクリックします
「121ポップリンクの設定」の画面が表示されます。
- 11 「利用する」がになっていることを確認して、「次へ」をクリックします
「設定が完了しました。」の画面が表示されます。
ここで、「利用する」を選ぶと、お使いのパソコンに適した最新情報がNECからインターネット経由で届くようになります。
121ポップリンクの設定はセットアップ後に変更することができます。
- 12 「完了」をクリックします
Windowsが再起動します。
これでWindowsの設定は終了です。

Office 2003モデルの場合は、次の「9.Office Personal 2003を再セットアップする」に進んでください。

Office 2003モデル以外の場合は、「10.別売の周辺機器(メモリ、プリンタ、スキャナなど)を取り付けて設定し直す(p.46)に進んでください。

メモ

- ・文字入力に慣れている方は、手順4でコンピュータ名をつけてもかまいません。入力するときは、半角英数字を使ってください。
- ・コンピュータ名はセットアップ後にも変更できます。詳しくは、「スタート」ボタン「ヘルプとサポート」で「コンピュータ名」で検索し、「コンピュータ名を変更する」をご覧ください。

チェック!!

インターネット接続の設定は、セットアップ終了後に行ってください。

チェック!!

ここでは、「ユーザー1」のみ入力してください。ユーザー名は後で追加や変更ができます。詳しくは「スタート」ボタン-「ヘルプとサポート」をご覧ください。




9. Office Personal 2003を再セットアップする(Office 2003 モデルの場合)

Office 2003 モデルをお使いの場合は、Office Personal 2003 を再セットアップしてください。

Office Personal 2003 のセットアップ











本機にセットアップされている「Office Personal 2003」は、機能を厳選してセットアップされています。必要のない機能を削除する方法や、削除した機能を再追加する方法については、添付の「Office Personal 2003」のマニュアルをご覧ください。


ここでは、「カスタム」でご購入時の機能をセットアップする方法を説明します。

- 1 「Microsoft® Office Personal Edition 2003」CD-ROMをCD/DVDドライブにセットします
「Microsoft Office 2003 セットアップ」の画面が表示されます。
- 2 「プロダクトキー」を入力し、「次へ」をクリックします
「プロダクトキー」は、Office Personal 2003のCD-ROMケースの裏側のシールに記載されています。
- 3 「ユーザー情報(ユーザー名など)を入力します
ユーザー名やその他の項目は省略できます。
- 4 「次へ」をクリックします
「インストールの種類」と表示されます。
- 5 「インストールの種類を選択してください」欄から「カスタム インストール」の  をクリックして  にします
インストール先を変更する場合は「参照」をクリックし、インストール先を選び、「OK」をクリックしてください。
- 6 「次へ」をクリックします
「カスタム セットアップ」と表示されます。
- 7 「アプリケーションごとにオプションを指定してインストール」の をクリックして にします
- 8 「次へ」をクリックします
「詳細なカスタマイズ」と表示されます。
- 9 「Microsoft Office」の左側に表示されているアイコン  をクリックします
プルダウンメニューが表示されます。


メモ

表示されない場合は、「スタート」-「マイコンピュータ」をクリックし、CD-ROM アイコンをダブルクリックしてください。

- 10 「マイコンピュータからすべて実行」をクリックします
- 11 「Microsoft Office Excel」の左のをクリックして、「読み上げ」の左側に表示されているアイコンをクリックします
プルダウンメニューが表示されます。
- 12 「インストールしない」をクリックします
実行すると、「読み上げ」が「X」に変わります。
- 13 「Office共有機能」-「入力システムの拡張」-「音声」の左側に表示されているアイコンをクリックします
プルダウンメニューが表示されます。
- 14 「インストールしない」をクリックします
実行すると、「音声」が「X」に変わります。
- 15 「次へ」をクリックします
「ファイルの概要」と表示されます。
- 16 「完了」をクリックします
インストールがはじまります。
- 17 再起動を促すメッセージが表示された場合は「はい」をクリックします
Windowsが再起動します
「Microsoft Office 2003セットアップが正常に完了しました。」と表示された場合は、「完了」をクリックします。
- 18 CD/DVDドライブから、「Microsoft® Office Personal Edition 2003」CD-ROMを取り出します
次に、「Home Style+」をインストールします。
- 19 「Microsoft® Office Home Style+」CD-ROMをCD/DVDドライブにセットします
「Microsoft Office Home Style+ セットアップへようこそ」と表示されます(表示されない場合は、「スタート」マイ コンピュータ」をクリックし、CD-ROMのアイコンをダブルクリックしてください)。
- 20 「次へ」をクリックします
「使用許諾契約書」画面が表示されます。
- 21 内容を確認して、「「使用許諾契約書」の条項に同意します」のをクリックしてにして「次へ」をクリックします
「セットアップ先のフォルダ」と表示されます。
- 22 「次へ」をクリックします
「インストールタイプの選択」と表示されます。
- 23 「標準」がになっていることを確認して「次へ」をクリックします
「インストールの開始」画面が表示されます。
- 24 「次へ」をクリックします
インストールがはじまります。

 **チェック!!**

灰色で表示されたフォルダがないことを確認してください。灰色で表示されているフォルダがあった場合は、手順9からやり直してください。

 **チェック!!**

「Web サイトで更新および追加ダウンロードをチェックする」のをにしないでください。再セットアップ終了後「Office Personal 2003」のソフト(Word 2003 やExcel 2003 など)を起動し、「ヘルプ」メニューの「更新のチェック」を実行してください。

25 「Microsoft Office Home Style+ のインストールが正常に終了しました」と表示されたら、「OK」をクリックします

26 CD/DVDドライブから、「Microsoft® Office Home Style+」CD-ROMを取り出します
これでOffice Personal 2003を使う準備ができました。

再セットアップ後、Office Personal 2003 を利用するときの注意

「Office Personal 2003」を再セットアップしたあと、「Office Personal 2003」のソフト（Word 2003 やExcel 2003 など）を最初に起動したときに、「Microsoft Office 2003 ライセンス認証ウィザード」が表示されます。この場合は、「Office Personal 2003」に添付の『Microsoft® Office Personal Edition 2003 スタートガイド』をご覧ください。ライセンス認証を行ってください。

10. 別売の周辺機器（メモリ、プリンタ、スキャナなど）を取り付けて設定し直す

- 1 「スタート」をクリックし、「終了オプション」をクリックします
- 2 「電源を切る」をクリックします
パソコンの電源が切れます。
- 3 「6.別売の周辺機器（メモリ、プリンタ、スキャナなど）を取り外す」（p.41）で取り外した別売の周辺機器を取り付けて、それぞれのセットアップや設定を行います

11. 購入後に行ったインターネットなどの設定をやり直す

パソコン購入後に行った設定は、再セットアップによってすべて購入時の状態になっているので、設定し直してください。

インターネットやLANを使っていたり、BIOSの設定を変更したりしていたときは、「3.インターネットやLANなどの設定を控える」（p.40）であらかじめとっておいたバックアップや設定、控えたメモの設定に戻してください。

「バックアップ-NX」を使ってインターネットの設定をバックアップしていた場合は、簡単にインターネットなどの設定を元に戻すことができます。IDやアドレスはすでに取得しているものをそのまま使えます。サインアップをやり直す必要はありません。

チェック!!

「Microsoft .NET Framework 1.1 パッケージをインストールしますか?」と表示された場合は「いいえ」をクリックしてください。


チェック!!

ライセンス認証手続きは、必ず、パソコンの再セットアップの作業がすべて終わった後に行ってください。

参照

周辺機器の設定 周辺機器のマニュアル、『パソコン機能ガイド』


参照

インターネットの再設定  『パソコンガイド』-「アプリケーションの紹介と説明」-「50 音別目次」-「バックアップ-NX」

12. 別売のアプリケーションをインストールし直す

パソコン購入後にインストールしたアプリケーションも消去されているので、インストールし直してください。

13. バックアップしたデータを復元する

「データのバックアップを取る」(p.33)でバックアップしたアプリケーションのデータを復元してください。詳しい手順については、「パソコンガイド」-「アプリケーションの紹介と説明」-「50 音別目次」-「バックアップ-NX」をご覧ください。

Cドライブの領域を 変更して再セット アップする

- ・ 初心者の方や、ハードディスクの知識があまりない方は、この方法での再セットアップを行わないでください。
- ・ この方法で再セットアップを行うと、Dドライブにあるソフトチョイス対応アプリケーションのセットアップファイルが削除されます。セットアップを行う前に、必ずソフトチョイス用アプリケーションCD-ROMを作成してください。作成方法は、この後の「再セットアップ用CD-ROMの作成手順」(p.51)で説明しています。

Cドライブの領域サイズを10Gバイトから1Gバイト単位で変更することができます。Dドライブなどを含め、ハードディスクに保存されていたデータはすべて失われます。

Cドライブの領域サイズは、ハードディスク全体のサイズから再セットアップ用データを除いたサイズしか確保できません。

再セットアップ手順

- 1 このPARTの「再セットアップする」の「2.バックアップしたデータを
確認する」~「7.システムを再セットアップする」の手順5の操作を行います
- 2 「再セットアップの種類を選択する」の画面が表示されたら、【 **X** 】
を使って<Cドライブの領域を自由に作成して再セットアップ>を
選び、【Enter】を押します
- 3 以降は、画面の表示内容をよく読んで、操作します

✓チェック!!

再セットアップをはじめの前に、大切なデータはバックアップを取っておいてください。詳しくは、「データのバックアップを取る」(p.33)をご覧ください。

✓チェック!!

- ・ 再セットアップにかかる時間はモデルによって異なります。再セットアップ中に表示される画面で確認ください。
- ・ 再セットアップ中に数回ピーブ音(ピーという音)が鳴ることがありますが、これは再セットアップの処理が正しく進んでいることを示すもので、故障ではありません。
- ・ 再セットアップをはじめたら、途中でやめたりせず、手順どおり最後まで行ってください。

再セットアップ用CD/DVD-ROMを使って再セットアップする

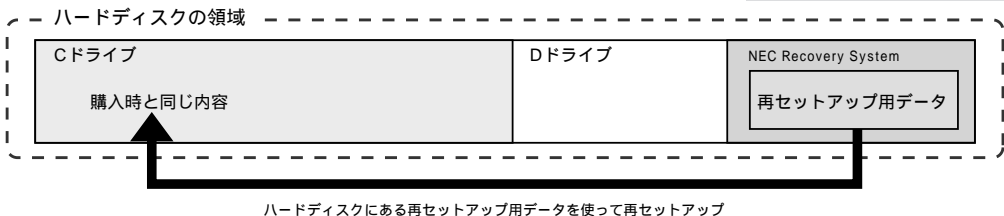
ここでは、このパソコンで作成することができる「再セットアップ用CD/DVD-ROM」の概要とその作り方、および使い方について説明しています。初心者の方や、ハードディスクの知識があまりない方は、この方法での再セットアップを行わないでください。「再セットアップ用CD-ROM」は、コンピュータの管理者権限を持ったユーザで作成してください。

メモ

- ・このパソコンには「再セットアップ用CD/DVD-ROM」は添付されていません。次ページの「再セットアップ用CD/DVD-ROMの作成」をご覧ください、ご自分で作成していただくか、別途購入いただく必要があります。
- ・「再セットアップ用CD/DVD-ROM」の販売も行っています。お買い求めの際は「PC98-NXシリーズメディアオーダーセンター」のホームページをご覧ください。ホームページ：
<http://nx-media.ssnet.co.jp>

再セットアップ用CD/DVD-ROMとは

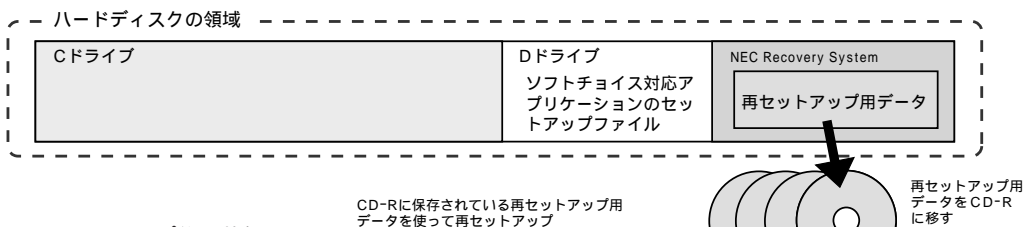
このパソコンは、次のように、ハードディスク内の「再セットアップ領域」に保存されている再セットアップ用データを使って、再セットアップを行うしくみになっています。



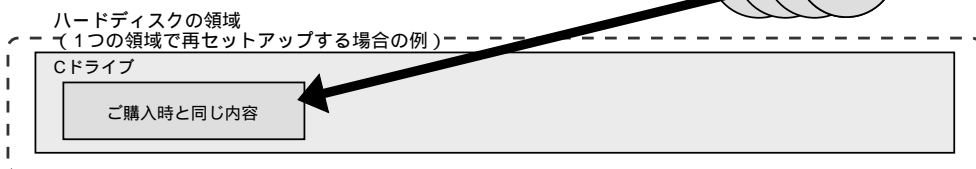
通常は、「再セットアップする」(p.39)をご覧ください、上記の方法で再セットアップしてください。

その他に「再セットアップ用CD/DVD-ROM」を使った再セットアップ方法が利用できます。

< 購入時の状態 >



< 再セットアップ後の状態 >



この「再セットアップ用CD/DVD-ROM」を使った再セットアップ方法は、次のような場合にのみご利用ください。

- ・Cドライブのみ再セットアップしたいとき
- ・ハードディスクの領域をすべてCドライブで使いたい(1パーティションにしたい)とき
- ・Cドライブのサイズを自由に変更したいとき

再セットアップ用CD-ROMの作成

準備

再セットアップ用CD-ROMを作成するときは、「RecordNow DX」というアプリケーションを使います。「RecordNow DX」は、ご購入時にこのパソコンにインストールされていますが、削除してしまっている場合は、あらかじめ追加しておいてください。

再セットアップ用CD-ROMを作成するために必要なCD-Rディスクの枚数はお使いのモデルにより異なります。「再セットアップ用CD-ROMの作成手順」の手順3(p.51)で表示される画面で確認の上、必要な枚数の未使用のCD-Rディスクを用意してください。


また、作成にはCD1枚につき最大約30分かかります。

作成時の注意

再セットアップ用CD-ROMの作成中に他のアプリケーションソフトが起動していると、CD-Rへの書き込み中にエラーが発生することがあります。作成を開始する前に、次の操作を行っておくことをおすすめします。

- ・スクリーンセーバーが起動しないように設定する
- ・自動的にスタンバイ状態/休止状態にならないように設定する
- ・起動中のアプリケーションをすべて終了する
- ・常駐プログラムをすべて終了する
- ・Cドライブの空き容量を、CD-Rで作成する場合は800Mバイト以上になるようにする

参照

RecordNow DXを追加する  「ばそガイド」-「アプリケーション紹介と説明」-「アプリケーションの追加と削除」

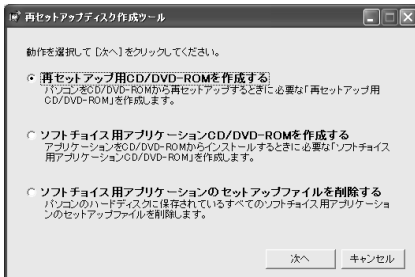
チェック!!

- ・必ず、700Mバイトまたは650Mバイトの「CD-Rディスク」を用意してください。CD-RWディスクでは、「再セットアップ用CD-ROM」を作成できません。
- ・作成にかかる時間は、お使いのモデルや書き込み速度により異なります。
- ・「再セットアップ用CD/DVD-ROM」の販売も行っています。お買い求めの際は「PC98-NXシリーズメディアオーダーセンター」のホームページをご覧ください。
ホームページ：
<http://nx-media.ssnet.co.jp>

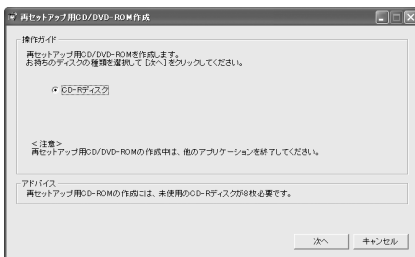
再セットアップ用CD-ROMの作成手順

手順2の画面で「再セットアップ用CD/DVD-ROMを作成する」を選択した場合と、「ソフトチョイス用アプリケーションCD/DVD-ROMを作成する」を選択した場合で、手順4以降の操作は共通になります。

- 1 用意したCD-RディスクをCD/DVDドライブにセットします
「Windowsが実行する動作を選んでください。」と表示された場合は、「何もしない」をクリックし、「常に選択した動作を行う。」の□をクリックして☑にし、「OK」をクリックします。
- 2 「スタート」 「すべてのプログラム」 「アプリケーション」 「再セットアップディスク作成ツール」をクリックします
「再セットアップディスク作成ツール」の画面が表示されます。



- 3 「再セットアップ用CD/DVD-ROMを作成する」が☑になっていることを確認して、「次へ」をクリックします
次の画面が表示されます。



- 4 「CD-Rディスク」が☑になっていることを確認して、「次へ」をクリックします
- 5 「作成開始ディスク」と「書き込み速度」をプルダウンメニューからそれぞれ選び、「次へ」をクリックします

✓チェック!!

次の場合は、「再セットアップディスク作成ツール」画面に「ソフトチョイス用アプリケーションCD/DVD-ROMを作成する」および「ソフトチョイス用アプリケーションのセットアップファイルを削除する」は表示されません。

- ・ソフトチョイス用アプリケーションなしモデルの場合
- ・ソフトチョイス用アプリケーションのセットアップファイルを削除した場合

また、「ソフトチョイス用アプリケーションのセットアップファイルを削除する」は、次の場合も表示されません。

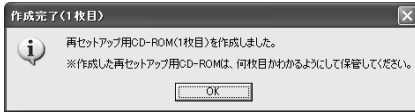
- ・ソフトチョイス用アプリケーションCD-ROMを作成していない場合

✓チェック!!

- ・用意したCD-Rディスクに対応した書き込み速度を選んでください。
- ・書き込みに失敗した場合は、書き込み速度を落としてから作成してください。このとき、2枚目以降の書き込みに失敗したときなど、途中から作成する場合は、「作成開始ディスク」から作成を開始するディスクを選んでください。

6 「作成開始」をクリックします

作成が終了すると自動的にディスクが排出され、次の画面が表示されます。



7 「OK」をクリックします

ディスクを取り出し、次のディスクをセットします。最後のディスクまで同じ作業を繰り返します。これで再セットアップ用CD-ROMの作成(書き出し)は終了です。

ハードディスクの全領域をすべてCドライブにして再セットアップを行う場合は、Dドライブにある「ソフトチョイス用アプリケーションのセットアップファイル」も削除されます。再セットアップ用CD-ROMを作成した後、必ずソフトチョイス用アプリケーションCD-ROMも作成してください。ソフトチョイス用アプリケーションCD/DVD-ROMは、「再セットアップ用CD-ROMの作成手順」の手順2までを行い、手順3で「ソフトチョイス用アプリケーションCD/DVD-ROMを作成する」を \odot にして「次へ」をクリックすることで作成できます。

ソフトチョイス用アプリケーションのセットアップファイルを削除する

ソフトチョイス用アプリケーションCD-ROMを作成した後でソフトチョイス用アプリケーションのセットアップファイルを削除すると、Dドライブの空き容量を増やすことができます。

- 1 「スタート」>「すべてのプログラム」>「アプリケーション」>「再セットアップディスク作成ツール」をクリックします
「再セットアップディスク作成ツール」の画面が表示されます。
- 2 「ソフトチョイス用アプリケーションのセットアップファイルを削除する」を \odot にして「次へ」をクリックします
- 3 「削除を実行」をクリックします
- 4 「本当に削除しますか？」と表示されるので、「はい」をクリックします。ソフトチョイス用アプリケーションの削除がはじまります。しばらくすると、次の画面が表示されます。



5 「OK」をクリックします

これでソフトチョイス用アプリケーションのセットアップファイルの削除は終了です。

✓チェック!!

作成した「再セットアップ用CD-ROM」は、何枚目かわかるように記入しておいてください。また、紛失したり破損したりすることのないように注意して保管してください。

メモ

ソフトチョイス用アプリケーションCD-ROMは、ソフトチョイスサービスに対応したアプリケーションをソフトナビゲーターからインストールするときに表示されます。

✓チェック!!

次の場合は、「再セットアップディスク作成ツール」画面に「ソフトチョイス用アプリケーションのセットアップファイルを削除する」は表示されません。

- ・ソフトチョイス用アプリケーションなしモデルの場合
- ・ソフトチョイス用アプリケーションのセットアップファイルを削除した場合
- ・ソフトチョイス用アプリケーションCD-ROMを作成していない場合

再セットアップ用CD/DVD-ROMを使って再セットアップする

再セットアップの種類を選ぶ

「再セットアップ用CD/DVD-ROM」を使った再セットアップでは、目的にあわせて、次のような再セットアップができます。

Cドライブのみ再セットアップ

ハードディスクのCドライブの領域のみを再セットアップします。Dドライブなど、Cドライブ以外の領域に保存されていたデータは、再セットアップ前の状態のまま残すことができます。

ハードディスクの領域を1つにして再セットアップ

ハードディスク全体を1つの領域(Cドライブ)として作成できます。Cドライブの領域(サイズ)は最大になりますが、Dドライブなどを含め、ハードディスクに保存されていたデータはすべて失われます。

この方法で再セットアップすると、ご購入時にハードディスクに保存されていた「再セットアップ用データ」も削除されるため、以降はハードディスクからの通常の再セットアップは行えなくなります。また、「ソフトチョイス用アプリケーションのセットアップファイル」も削除されるため、以降はハードディスクからソフトチョイス用アプリケーションをインストールすることができなくなります。「再セットアップ用CD/DVD-ROM」および「ソフトチョイス用アプリケーションCD/DVD-ROM」を紛失・破損しないよう、保管には十分ご注意ください。

Cドライブの領域を自由に作成して再セットアップ

Cドライブの領域サイズを10Gバイトから1Gバイト単位で変更できます。Dドライブなどを含め、ハードディスクに保存されていたデータはすべて失われます。

この方法で再セットアップすると、ご購入時にハードディスクに保存されていた「再セットアップ用データ」も削除されるため、以降はハードディスクからの通常の再セットアップは行えなくなります。また、「ソフトチョイス用アプリケーションのセットアップファイル」も削除されるため、以降はハードディスクからソフトチョイス用アプリケーションをインストールすることができなくなります。「再セットアップ用CD/DVD-ROM」および「ソフトチョイス用アプリケーションCD/DVD-ROM」を紛失・破損しないよう、保管には十分ご注意ください。

再セットアップ用CD/DVD-ROMを使った再セットアップ手順

再セットアップ用CD/DVD-ROMから再セットアップを行うときは、次の手順で操作してください。

1 前ページの手順で作成した「再セットアップ用CD/DVD-ROM」をすべて用意します

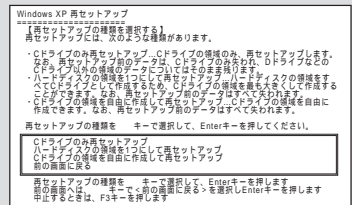
この他、Office 2003モデルでは、「Microsoft® Office Personal Edition 2003」CD-ROMと「Microsoft® Office Home Style」CD-ROMも用意しておいてください。

✓チェック!!

- ハードディスクの状態を購入時から変更(ダイナミックディスクなど)した場合、「再セットアップ用CD/DVD-ROM」を使って、Cドライブのみ再セットアップすることはできません。
- 再セットアップすると、大切なデータや設定内容の多くが失われてしまいます。再セットアップをはじめの前に、大切なデータはバックアップを取っておいてください。また、トラブルが発生している場合は、他の手段でトラブルを解決できないかもう一度試してみることをおすすめします。詳しくは、「再セットアップ、はじめの前に」(p.30)をご覧ください。

✕メモ

再セットアップの種類は、再セットアップ作業中に表示される次の画面で選択します。



✓チェック!!

再セットアップをはじめの前に、大切なデータはバックアップを取っておいてください。詳しくは、「データのバックアップを取る」(p.33)をご覧ください。

2 「再セットアップする」(p.39)をご覧ください、「2. バックアップしたデータを確認する」～「6. 別売の周辺機器(メモリ、プリンタ、スキャナなど)を取り外す」の操作を行います

3 操作パネルの【PC】ボタンを押して、電源を入れます

4 電源ランプがついたらすぐに「再セットアップ用CD/DVD-ROM(1枚目)」をCD/DVDドライブにセットします
しばらくすると、次のような画面が表示されるので、画面の内容を読んだら【Enter】を押してください。

```
Windows XP再セットアップ
=====
【再セットアップとは】
再セットアップとは、ハードディスクのCドライブの状態をご購入時の状態に戻す
ことで、次のような場合に行います。
・何らかの原因で、ハードディスク内のシステムが正しく動作しないため、パソコン
の動作が不安定であったり、電源を入れてもパソコンが起動しない。
・再セットアップしないと復元できない機能をパソコンから削除した。
再セットアップについては、パソコンに添付されているマニュアル「困ったときの
Q&A」を必ずご覧の上、操作してください。
《注意！》
・再セットアップは、途中で中断しないでください(中断した場合は、最初から
やり直してください)。

続けるときは、Enterキーを押します。
中止するときは、F3キーを押します。
```

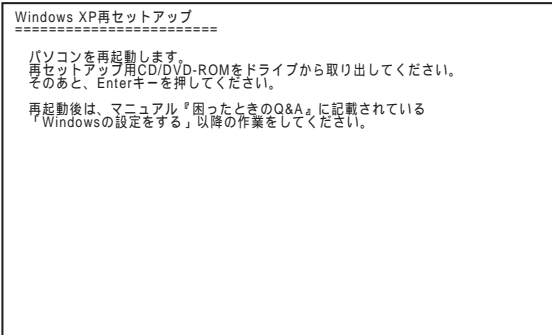
✓チェック!!

- ・パソコンの電源を入れるときは、パソコンの電源が切れている状態から、操作パネルの【PC】ボタンを押してください。電源ボタンを押して電源を入れると、テレビとパソコンの両方に電源が入り、テレビの画面が表示されるため、左で説明している操作ができなくなります。
- ・手順4で左の画面が表示されずにWindowsが起動してしまったら、「再セットアップ用CD/DVD-ROM(1枚目)」をセットしたまま、「スタート」-「電源オプション」-「再起動」の順にクリックしてください。

✓チェック!!

- ・再セットアップにかかる時間はモデルによって異なります。再セットアップ中に表示される画面でご確認ください。
- ・ハードディスクのフォーマットとシステムの再セットアップ中は画面からの指示がない限り、再セットアップ用CD/DVD-ROMを取り出したり電源スイッチを押したりしないでください。再セットアップ中に数回ピーブ音(ピーという音)が鳴ることがありますが、これは再セットアップの処理が正しく進んでいることを示すもので、故障ではありません。
- ・再セットアップをはじめたら、途中でやめたりせず、手順どおり最後まで行ってください。
やむを得ず中断してしまった場合は、いったんパソコン本体の電源を切り、このページの手順3以降のすべての手順をやり直してください。

- 5 以降は画面の表示内容をよく読んで、操作します
ディスクを交換する画面が表示されたら、再セットアップ用CD/
DVD-ROMを順番にセットしてください。再セットアップ用CD/
DVD-ROMを順番にセットしていない場合、「Error」画面が表示され
ます。「Error」画面が表示された場合は、正しい再セットアップ用
CD/DVD-ROMをセットし直してください。

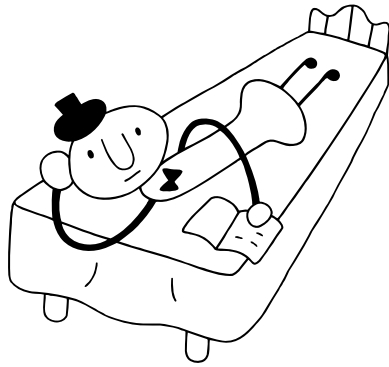


- 6 上の画面が表示されたら、CD/DVDドライブから「再セットアップ用
CD/DVD-ROM」を取り出して、【Enter】を押します
【Enter】を押すと、自動的にパソコンが再起動します。
- 7 パソコンが再起動して「Windowsへようこそ」の画面が表示された
ら、「8. Windows の設定をする」(p.42)以降の操作を行ってくださ
い
「13. バックアップしたデータを復元する」(p.47)の操作まで終われ
ば、再セットアップの作業は完了です。

✓チェック!!

左の画面が表示されなかったときは、
再セットアップが正常に行われてい
ません。p.54の手順3から操作をや
り直してください。

付 録



パソコンのお手入れ

パソコンは精密機械なので、日頃のお手入れが欠かせません。マウスやキーボードも、こまめに清掃することで長く快適に使用できます。リモコンの電池切れにも注意しましょう。

日頃のお手入れのしかた

準備するもの

軽い汚れのとき



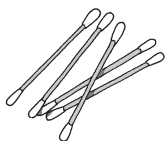
乾いたきれいな布を用意します

汚れがひどいとき



水かぬるま湯を含ませて、よくしぼった布を用意します

トラックボールをクリーニングするとき(ワイヤレスキーボードの場合)



綿棒を用意します

その他、こんなものがあると便利です。

- ・OA用クリーニングキット
- ・やわらかい歯ブラシ
- ・中性洗剤
- ・掃除機、など

チェック!!

- ・OA 機器用クリーニングキットも汚れをふきとるのに便利です。OA 機器用クリーニングキットについては、NEC121コンタクトセンターにお問い合わせください。
- ・シンナーやベンジンなどの揮発性の有機溶剤や揮発性の有機溶剤を含む化学ぞうきんは、使わないでください。キーボードを傷めたり、故障の原因になります。

参照

NECのお問い合わせ先 『121wareガイドブック』

電源を切って、電源ケーブルを外す

お手入れの前には、かならず、パソコンの周辺機器やパソコンの電源を切ってください。電源ケーブルはコンセントから抜いてください。電源を切らずにお手入れをはじめると、感電することがあります。

清掃する

パソコン本体

やわらかい布でふいてください。

汚れがひどいときは、水かぬるま湯を布に含ませ、よくしぼってから、ふき取ってください。

パソコンの内部

長期間使うと、ほこりがたまるので、定期的に清掃してください。パソコン内部の清掃については、NEC 121 コンタクトセンターにお問い合わせください。

ディスプレイ

やわらかい布でふいてください。

化学ぞうきんやぬらした布は使わないでください。

電源ケーブル

電源ケーブルのプラグを長期間コンセントに接続したままにすると、プラグにほこりがたまることがあります。定期的にやわらかい布でふいて、清掃してください。

キーボード

やわらかい布でふいてください。

汚れがひどいときは、水かぬるま湯を布に含ませ、よくしぼってから、ふき取ってください。

キーのすきまからゴミなどが入ったときは、掃除機などで吸い出します。

ゴミが取れないときは、NEC 121 コンタクトセンターにお問い合わせください。

リモコン

やわらかい布でふいてください。

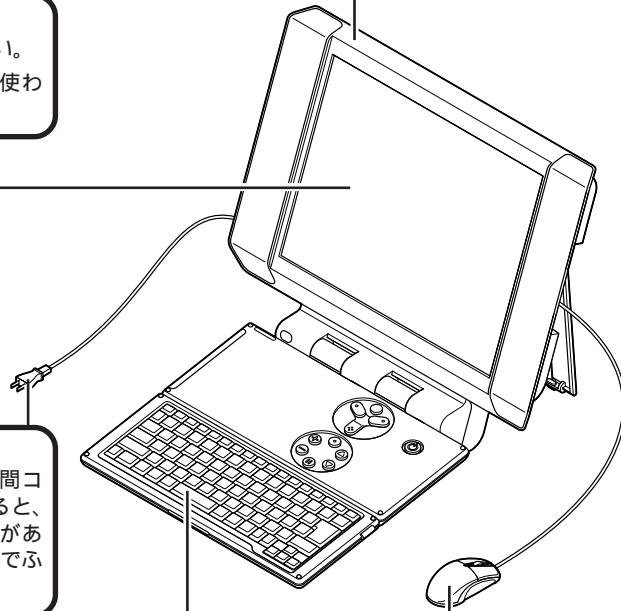
汚れがひどいときは、水かぬるま湯を布に含ませ、よくしぼってから、ふき取ってください。

✓チェック!!

水やぬるま湯は、絶対にパソコン本体やキーボードに直接かけないください。故障の原因になります。

📖参照

NECのお問い合わせ先 『121ware
ガイドブック』



マウス

やわらかい布でふいてください。

汚れがひどいときは、水かぬるま湯を布に含ませ、よくしぼってから、ふき取ってください。

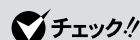
✓チェック!!

光センサーマウスには、ボールやローラーがないので、クリーニングの必要はありません。

アフターケアについて

保守サービスについて

保守サービスについては、NEC121 コンタクトセンターにお問い合わせください。詳しくは、『121ware ガイドブック』をご覧ください。



NEC121 コンタクトセンターなどに本機の修理を依頼される場合は、設定したパスワードは解除しておいてください。

消耗品と消耗部品について

本製品には、消耗品と消耗部品が含まれています。

安定してご使用いただくためには、定期的な保守による部品交換が必要になります。

特に長時間連続して使用する場合には、安全等の観点から早期の部品交換が必要です。

消耗品と消耗部品は次の通りです。

種類	種類の内容説明	該当品または部品(代表例)
消耗品	使用頻度や使用量により消耗の進行が異なります。 お客様ご自身で購入し、交換していただくものです。 保証期間内であっても有償となります。	フロッピーディスク媒体 CD-ROM 媒体 DVD-ROM 媒体 バッテリー 乾電池等
消耗部品	使用頻度や経過時間、使用環境によって摩耗、劣化の進行に大きな差が生じ、修理による再生ができなくなる部品です。 本体の保証期間内であっても部品代は有償となる場合があります。 詳しくは、121コンタクトセンターの故障診断・修理受付窓口にご相談ください。	ディスプレイ、ハードディスクドライブ、CD/DVDドライブ、フロッピーディスクドライブ、キーボード、マウス、ファン

- ・記載部品は代表例です。機種により構成部品が異なります。詳しくは『パソコン機能ガイド』の「仕様一覧」をご覧ください。
- ・消耗部品の交換時期の目安は、1日8時間のご使用で約5年です。
(ご使用になる頻度や条件により差が生じます。また、上記の目安時期前に交換が必要となることがあります。)
- ・本製品の補修用性能部品の最低保有期間は、PC本体、オプション製品については製造打切後6年です。

譲渡、廃棄、改造について

この製品を譲渡するには

この製品を第三者に譲渡する場合は、所定の条件にしたがってください。また、譲渡を受ける場合には、所定の手続きにしたがって、お客様登録を行ってください。

譲渡するお客様へ

本製品を第三者に譲渡(売却)する場合は以下の条件を満たす必要があります。

1. 本体に添付されているすべてのものを譲渡し、複製物を一切保持しないこと
2. 各ソフトウェアに添付されている「ソフトウェアのご使用条件」の譲渡、移転に関する条件を満たすこと
3. 譲渡、移転が認められていないソフトウェアについては、削除したあと、譲渡すること(本体に添付されている「ソフトウェア使用条件適用一覧」をご覧ください)

第三者に譲渡(売却)する製品をお客様登録している場合は、121ware(ワンツワンウェア)登録センター(TEL:0120-469-121)までご連絡のうえ、必ず登録削除の手続きをお願いします。

譲渡を受けたお客様へ

NECのパーソナル商品総合情報サイト「121ware.com」での登録をお願いします。<http://121ware.com/my/>にアクセスし、「新規登録」でログインID(121コミュニケーションID)を取得した後に、保有商品情報の「新規・追加登録」で登録できます。

インターネットに接続できない方は、お客様登録に必要な以下の事項を記入し、官製はがきまたは封書でお送りください。

記載内容

1. 本体型番および保証書番号(本体背面、側面または保証書に記載の型番および製造番号)
2. 中古購入されたお店の名称、購入日
3. あなたの氏名、住所、電話番号、Eメールアドレス

宛先

〒183-8501 東京都府中市日新町 1-10(NEC 府中事業場)
121ware 登録センター係

✓チェック!!

パソコン内のデータには個人的に作成した情報が多く含まれています。第三者に情報が漏れないように譲渡の際には、これらの情報を削除することをおすすめします。

ハードディスクに一度記憶されたデータは、「ごみ箱」から削除したり、フォーマットしても復元できる場合があります。市販のソフト(別売)などを使うとデータを消せます。

このパソコンを廃棄するには

本製品は「資源有効利用促進法」に基づく回収再資源化対象商品です。

PCリサイクルマークが銘板(パソコン本体の左側面または背面に型番や製造番号が記載されているラベル)に表示されている、または、PCリサイクルマークのシールが貼り付けられている弊社製品は弊社が責任をもって回収・再資源化いたします。




当該製品を『ご家庭』から排出する際、弊社規約に基づく回収・再資源化にご協力頂ける場合は、別途回収再資源化料金をご負担頂く必要はありません。

廃棄時の詳細については、NECのパーソナル商品総合情報サイト「121ware.com」(URL: <http://121ware.com/support/>)をご覧ください。

なお、下記の窓口でも廃棄についてお問い合わせいただけます。

NEC 121 コンタクトセンター

廃棄のお問い合わせ 受付時間: 9:00 ~ 17:00 (祝日は除く)

 0120-977-121

電話番号はよくお確かめのうえ、お間違えのないようにおかけください。携帯電話、PHSなどフリーコールをご利用いただけないお客様は下記電話番号へおかけください。

03-3768-2337 (東京) (通話料お客様負担)

当該製品が『事業者』から排出される場合 (産業廃棄物として廃棄) 当社は資源有効利用促進法に基づき、積極的に当社の回収・リサイクルシステムにしたがって資源の有効利用につとめています。

廃棄時の詳細については、下記のホームページで紹介している窓口にお問い合わせください。

(URL: http://www.nec.co.jp/eco/ja/products/3r/shigen_menu.html)

本文に記載された電話番号や受付時間などは、将来予告なしに変更することがあります。

パソコンの廃棄・譲渡時のハードディスク上のデータ消去に関するご注意

パソコンを使っていくと、ハードディスクにお客様が作成、使用した重要なデータが記録されていきます。

そのため、このパソコンを譲渡または廃棄するときに、これらの重要なデータ内容を消去することが必要となります。ところが、ハードディスク内に書き込まれたデータを消去するというのは、実はそれほど簡単なことではありません。

一般に「データを消去する」という場合、次の操作を指します。

- ・データを「ごみ箱」に捨てる
- ・「削除」操作を行う
- ・「ごみ箱を空にする」コマンドを使って消す
- ・ソフトウェアで初期化(フォーマット)する
- ・再セットアップを行い、工場出荷状態に戻す

これらの操作を行うと、パソコン内部では、ハードディスク内に記録されたデータのファイル管理情報が変更され、データが見えなくなっているだけという状態になります。

つまり、データは一見消去されたように見えますが、WindowsなどのOSから、それらのデータを呼び出す処理ができなくなっただけで、本来のデータはハードディスク内に残っているのです。

データ回復のための特殊なソフトウェアを利用すれば、これらのデータを読みとることが可能な場合があり、悪意のある人によって、このパソコンのハードディスク内の重要なデータが読みとられ、予期しない用途に利用されるおそれがあります。

お客様が廃棄・譲渡等を行う際に、ハードディスク上の重要なデータの流出トラブルを回避するために、ハードディスクに記録された全データをお客様の責任において消去することが非常に重要です。データを消去するためには、専用ソフトウェアまたはサービス(共に有償)を利用するか、ハードディスク上のデータを金槌や強磁気により物理的・磁氣的に破壊して、読めなくすることを推奨します。

また、ハードディスク上のソフトウェア(OS、アプリケーションソフトなど)を削除することなくパソコンを譲渡すると、ソフトウェアライセンス使用許諾契約に抵触する場合があります。詳しくは「この製品を譲渡するには」をご覧ください。十分な確認を行ってください。

メモ리카ードの廃棄・譲渡時の内部メモリ上のデータ消去に関するご注意

メモ리카ードを使っていくと、メモ리카ードに、お客様が作成、使用したデータが記録されていきます。

そのため、メモ리카ードを譲渡あるいは廃棄するときには、これらの重要なデータ内容を消去するということが必要となります。ところが、メモ리카ードに書き込まれたデータを消去するのは、それほど簡単ではありません。

一般に「データを消去する」という場合、次の操作を指します。

- ・データを「ゴミ箱」に捨てる
- ・メモリーカードに対応した機器で「削除」操作を行う
- ・「ごみ箱を空にする」コマンドを使って消す
- ・メモリーカードに対応した機器で初期化(フォーマット)する

これらの操作を行うと、メモリーカードに記録されたデータのファイル管理情報が変更され、データが見えなくなっているだけという状態になります。つまり、一見消去されたように見えますが、WindowsなどのOSから、それらのデータを呼び出す処理が出来なくなっただけで、本来のデータは残っているという状態です。

データ回復のための特殊なソフトウェアを利用すれば、これらのデータを読みとることが可能な場合があります。悪意のある人によって、メモリーカードの重要なデータが読みとられ、予期しない用途に利用される恐れがあります。

お客様がメモリーカードの廃棄・譲渡等を行う際に、メモリーカードに記録された重要なデータの流出トラブルを回避するために、メモリーカードに記録された全データをお客様の責任において消去することが非常に重要です。データを消去するためには、専用ソフトウェアあるいはサービス(共に有償)を利用するか、メモリーカードを金槌などで物理的に破壊して、読めなくすることを推奨します。

また、メモリーカードに記録されたソフトウェア(OS、アプリケーションソフトなど)を削除せずにメモリーカードを譲渡すると、ソフトウェアライセンス使用許諾契約に抵触する場合があります。十分な確認を行ってください。

このパソコンの改造

添付されているマニュアルに記載されている以外の方法で、このパソコンを改造・修理しないでください。


記載されている以外の方法で改造・修理された製品は、当社の保証や保守サービスの対象外となることがあります。



アプリケーションのサポート窓口一覧

アプリケーションの製造元各社のサポート窓口一覧です。

下記のアプリケーションについて質問・相談がある場合は、各々の窓口までお問い合わせください。

添付されているアプリケーションは、モデルにより異なります。

-  **チェック!!** ・年末、年始および各社の休業日は、サポートを休ませていただく場合があります。
 ・お問い合わせの際は、電話番号をよくお確かめのうえ、おかけください。

 **参照** NECのパソコンやソフトウェア、周辺機器について  「ばそガイド」・「NECのサービス＆サポート」

アプリケーション名	サポート窓口
Office Personal 2003(Office 2003モデル) ・Word 2003(Office 2003モデル) ・Excel 2003(Office 2003モデル) ・Outlook 2003(Office 2003モデル) ・Home Style+(Office 2003モデル)	「Office Personal 2003」パッケージにあるマニュアルを参照の上、マイクロソフト株式会社にお問い合わせください。 URL: http://support.microsoft.com/default.aspx?LN=JA
BIGLOBEでインターネット BIGLOBEインターネット無料体験 オンラインサービスのご紹介 BIGLOBE チャレンジホームページ BIGLOBE IP電話 BIGLOBE動画集 BIGLOBEフォトサービス BIGLOBEトラベル BIGLOBE語学・資格 ドラネット パル BIGLOBEゲーム BIGLOBEショッピング	・BIGLOBEカスタマーサポートインフォメーションデスク サービス内容や事務手続きに関するお問い合わせ Tel:0120-86-0962(フリーダイヤル) 03-3947-0962(携帯・PHS・CATV電話の場合) 毎日 午前9時～午後10時 ・BIGLOBEカスタマーサポートデスク 24時間365日受付 操作方法や環境設定に関するお問い合わせ Tel:0120-68-0962(フリーダイヤル) 03-3941-0962(携帯・PHS・CATV電話の場合) 午前0時～午前9時の時間帯は、緊急を要する技術対応のみとなります。 ・BIGLOBEカスタマーサポートホームページ インターネットの接続設定、最新のアクセスポイント、事務手続きの方法などBIGLOBEを利用する上で必要な情報をご案内しています。 URL: http://support.biglobe.ne.jp/ URL: http://support.biglobe.ne.jp/ask.html (「お問い合わせフォーム」をご利用ください)
@niftyでインターネット	ニフティ株式会社 ・@nifty入会センター 入会案内 Tel:0120-816-042(携帯・PHS・海外の場合:03-5753-2374) ・@niftyサービスセンター テクニカルサポート / @niftyサービス内容案内 Tel:0120-818-275(携帯・PHS・海外の場合:03-5753-2373) (ナビダイヤル日本全国8.5円 / 3分:0570-000-881) ・@niftyインフォメーションセンター パスワード再発行 / 各種手続き / 個人会員の解約 Tel:0120-842-210(携帯・PHS・海外の場合:03-5471-5806) 毎日 午前9時～午後9時(ただしビルの電源工事などによる休みを除く) URL: http://www.nifty.com/supinfo/
AOL7.0 for Windows	AOLメンバーサポートセンター Tel:0120-275-265 携帯・PHS・海外の場合 03-5331-7400 毎日 午前9時～午後9時

アプリケーション名	サポート窓口
DIONサインアップ	KDDIカスタマーサービスセンター DIONに関するお問い合わせ 毎日 午前9時～午後9時 ・サービス内容に関するお問合せ TEL:0077-7192(無料) メールでのお問合せはホームページから URL: http://www.dion.ne.jp/cs/ ・接続・設定に関するお問合せ TEL:0077-7084(無料) ADSLサービスについては24時間受付中!(「フレッツ・ADSLコース」については、お問い合わせ内容によってお答えできない場合がありますのでご了承ください。) メールでのお問合せはホームページから URL: http://www.dion.ne.jp/cs/
Fresh Voice	Fresh Voiceサポートデスク 〒101-0025 東京都千代田区神田佐久間町3丁目23番地スタウトビル3F Fresh Voiceでのサポート 月～土曜日 午前10時～午後8時 電話・メールでのサポート 月～金曜日 午前10時～午後8時(ただし祝祭日、年末年始を除く) ボイス電話番号:7405001 Tel:03-5822-2877 E-mail: fv@anets.co.jp URL: http://community.freshvoice.net/faq/mailform.html
OCNスタートバック	OCNスタートバックヘルプデスク TEL:0120-047747 月～金曜日 午前9時～午後9時 土・日曜日・祝祭日 午前9時～午後5時 E-mail: info@ocn.ad.jp
ODN(Open Data Network)	ODNサポートセンター ・簡単インターネットコースサービス案内 Tel:0088-86(無料) ・簡単インターネットコース接続サポート Tel:0088-85(無料) 午前9時～午後6時(年中無休) URL: http://www.odn.ne.jp/ E-mail: odn-support@odn.ad.jp ・快適ブロードバンドコースサービス案内 Tel:0088-222-375(無料) ・快適ブロードバンドコース接続サポート Tel:0088-228-325(無料) 毎日 午前9時～午後6時(年中無休) URL: http://www.odn.ne.jp/adsl/ E-mail: info-adsl@odn.ad.jp
PCポータル	NEC 121 コンタクトセンター Tel:0120-977-121(フリーコール) 03-3768-2337(携帯・PHSなどの場合)
So-net簡単スターター	So-netインフォメーションデスク Tel:0570-00-1414(全国共通) 携帯・PHSの場合 札幌 011-711-3765 仙台 022-256-2221 東京 03-3446-7555 名古屋 052-819-1300 大阪 06-6577-4000 広島 082-286-1286 福岡 092-624-3910 毎日 午前9時～午後9時 Fax:03-3446-7557 URL: http://www.so-net.ne.jp/support/ E-mail: info@so-net.ne.jp
かるがるネット	サポートセンター 〒104-0032 東京都中央区八丁堀3-1-1 京橋第三長岡ビル2F Tel:03-3537-1325 Fax:03-3537-1326 月～金曜日 午前10時～午後6時 URL: http://www.karugaru.net/ E-mail: info@karugaru.net

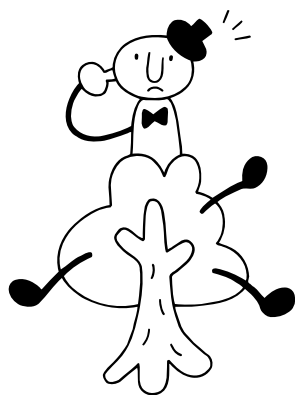
アプリケーション名	サポート窓口
POINT サインアップナビ	POINTコールセンター お問い合わせ、サポート Tel:0081-1588(無料) 0120-719-033(無料) 携帯・PHSの場合 03-4316-4050(有料) 月～金曜日 午前10時～午後9時 土・日・祝祭日 午前10時～午後6時 URL: http://www.point.ne.jp/ 資料請求: http://www1.poweredcom.net/dataqa/
AI将棋 AI囲碁 AI麻雀スタンダード 筆王	NECインターチャネル株式会社 バンドルソフトウェアサポートセンター Tel:03-5767-1386 月～金曜日 午前10時～午後6時(ただし祝祭日を除く)
BeatJam ホームページミックス	ジャストシステムサポートセンター 東京 03-5412-3980 大阪 06-6886-7160 月～金曜日 午前10時～午後7時(特別休業日を除く) 土・日・祝祭日 午前10時～午後5時(特別休業日を除く) URL: http://support.justsystem.co.jp/
BIGLOBEネットプリントサービス	NEC BIGLOBEカスタマーサポート URL: http://support.biglobe.ne.jp/ask.htm (「お問い合わせフォーム」をご利用ください)
BIGLOBEツールバー	BIGLOBEサーチ事務局 E-mail: search@bcs.biglobe.ne.jp
NETGAMECENTER Cyber囲碁 Epoch Online Gunbound Helbreath	NETGAMECENTER ユーザーサポートセンター E-mail: gate-support@terrac.co.jp
i-フィルター	デジタルアーツ株式会社ユーザーサポート Tel:03-5485-1334 Fax:03-5485-1337 月～金曜日 午前10時～午後6時(ただし祝祭日を除く) URL: http://www.daj.co.jp/ E-mail: support@daj.co.jp
JWord Plugin	株式会社アクセスポート JWordサポートチーム URL: http://www.jword.jp/help/ E-mail: support@jword.jp
Liquid View Liquid Surf	ポートレートディスプレイ株式会社 URL: http://jp.portrait.com/support/
McAfee VirusScan Online	・サービス全般のお問い合わせ カスタマーオペレーションセンター Tel:0570-030-088 E-mail: mo_coc@nai.com 月～金曜日 午前9時～午後5時(ただし、祝祭日を除く) ・技術的なお問い合わせ McAfee Online テクニカル・サポートセンター 午前9時～午後9時(年中無休) Tel:0570-060-033 E-mail: mo_tsc@nai.com
RecordNow DX	ソニック・ソリューションズ・ジャパン株式会社 ソニックサポートセンター Tel:03-5232-6400 月～金曜日 午前10時～12時 午後1時～5時(ただし祝祭日、年末年始及び休業日を除く) URL: http://www.sonicjapan.co.jp/support/ E-mail: support2@sonicjapan.co.jp

アプリケーション名	サポート窓口
WinDVD	<p>インタービデオジャパンテクニカルサポート Tel:03-5447-0576 月～金曜日 午前9時30分～午後12時 午後1時30分～午後5時(ただし休業日、祝祭日、年末年始を除く) FAX:03-5447-6689 月～金曜日 午前9時30分～午後12時 午後1時30分～午後5時(ただし休業日、祝祭日、年末年始を除く) URL:http://www.intervideo.co.jp E-mail:support@intervideo.co.jp ・お問い合わせの前に インタービデオジャパンのウェブサイトでは、24時間いつでもご利用いただけるように「よくあるご質問(FAQ)」ページを用意しています。お問い合わせの前に、必ずご覧ください。また、お使いのコンピュータのモデル名と合わせてご連絡をお願いします。</p>
駅すばあと	<p>株式会社ヴァル研究所 ユーザーサポートセンター 〒166-8565 東京都杉並区高円寺北2-3-17 高円寺NKビル Tel:03-5373-3522 Fax:03-5373-3523 月～金曜日 午前10時～午後12時 午後1時～午後5時(ただし祝祭日を除く) URL:http://ekiworld.net/</p>
蔵衛門デジブック	<p>トリワークスカスタマーサポートセンター Tel:03-5468-5258 Fax:03-5468-1250 月～金曜日 午前10時～午後5時(ただし夏期、年末年始、祝祭日を除く) URL:http://www.kuraemon.com E-mail:support@triworks.com</p>
携帯マスター	<p>・技術的なお問い合わせ ジャングルユーザーサポートセンター Tel:03-5280-9264 Fax:03-5280-9266 月～金曜日 午前10時～午後12時 午後1時～午後5時(ただし休業日、夏期休暇、祝祭日、年末年始を除く) URL:http://www.junglejapan.com/ktai/nec10/support.html 携帯マスター用NEC純正ケーブルご利用以外はサポート外となります。 携帯電話自体の機能や使い方に関するご質問はサポート外となります。 無料サポートは最初にサポートをお受けになった日付から起算して90日間となります。それ以降は、製品がサポート対象である限り、有償サポートを受けていただくことが可能となります。</p>
ときばき家計簿mam3	<p>テクニカルソフト株式会社 ユーザーサポート係 〒701-0145 岡山市今保668-3 Tel:東京03-3564-6370 大阪06-6633-1162 岡山086-245-4770 Fax:086-244-6010 月～金曜日 午前10時～午後5時(ただし休業日を除く) URL:http://www.softnet.jp/ E-mail:support@softnet.co.jp</p>
はっけよい!打ノ花	<p>アンバランス ユーザーサポート Tel:03-5283-3625 月～金曜日 午後1時～午後6時 Fax:03-5283-3665 E-mail:support@unbalance.co.jp URL:http://www.unbalance.co.jp/support/</p>
百年プリント@コニカ(店頭受け取り)	<p>コニカ オンラインラボサポートセンター Tel:0120-201-990 月～金曜日 午前9時～午後5時(ただし祝祭日を除く) E-mail:info@konica-lab.net</p>
AquaReal LE	<p>NEC CD-ROMソフトサポートセンター Tel:03-5821-1339 Fax:03-5821-1615 月～金曜日 午前10時～午後6時(ただし祝祭日を除く) URL:http://www.neic.co.jp/pchome/</p>

ここに記載されていないアプリケーションについては、以下へお問い合わせください(ソフトチョイス対応アプリケーションやオンラインサービスは除きます。それぞれのサポート窓口へお問い合わせください。ソフトチョイス対応アプリケーションのお問い合わせ先については、「ソフトナビゲーター」の「このソフトについて」ボタンをクリックして表示される画面を、オンラインサービスのサポート窓口については接続したホームページをご覧ください)。

- ・ まずは「121ware.com」で Q&A 情報を探す
URL <http://121ware.com/support/>
- ・ 答えが見つからない場合は NEC 121 コンタクトセンターへ
フリーコール Tel: 0120-977-121 9:00 ~ 17:00 (祝日を除く)
Tel: 03-3768-2337 (東京)(通話料お客様負担)
土・日も受付をしております。
電話音声ガイドを確認になり、「使い方」のご相談窓口にお問い合わせください。
また、登録番号の確認を行いますので、お客様が所有している 121ware お客様登録番号をお手元に用意してからおかけください。

索引



英字

121ware.com (ワントゥワンウェア)	巻頭(10)
121コンタクトセンター	巻頭(11)
CD/DVDドライブ	27
Checking file system on	15
Invalid system disk	15
Operating System not found	15
OS (オペレーティングシステム)	28
Windows拡張オプション メニュー	14
Windowsタスクマネージャ	5

あ行

アフターケア	60
アプリケーションのサポート窓口一覧	65
一般保護違反	22
ウイルス	巻頭(7)
エラーメッセージ	15, 22
お手入れ	58

か行

改造	64
キーボード	8
休止状態	17
強制終了	5
コンピュータウイルス	巻頭(7)

さ行

再セットアップ	29
再セットアップ用CD/DVD-ROM	49
システム	35
システムの復元	35
周辺機器	23
省電力機能	17
譲渡	61
消耗品	60
消耗部品	60
スーパーバイザパスワード	26
スタンバイ状態	17
ストール	5
セーフモード	14, 32
清掃	59
ソフト	21

た行

タスクマネージャ	5
断片化	4
電源	11
ドライバ	23
トラブルチェックシート	巻頭(11), 巻末

は行

ハードディスク上のデータ消去	62
廃棄	62
パスワード	25
ばそガイド	2
パソコンのお手入れ	58
バックアップ	巻頭(14), 33
フリーズ	5, 22
補修用性能部品	60
保守サービス	60

ま行

マウス	8
-----------	---

や行

ユーザパスワード	26
----------------	----

ら行

例外エラー	22
-------------	----

お問い合わせ、修理のご依頼／ご相談の前に

お問い合わせにお答えするときや、修理のご依頼／ご相談をお受けする際には、あなたのパソコンの構成やトラブルの具体的な状態をお知らせいただく必要があります。このトラブルチェックシートに記入してから、お問い合わせしていただくと、よりの確で迅速なお答えが可能になります。ぜひ、ご記入ください。なお、「ばそガイド」の画面上部にある「パソコンの情報」というボタンをクリックし、表示された画面で「詳細表示」をクリックすると、詳細情報が表示されますので参考にしてください。

トラブルチェックシート 1


あなたのパソコンの構成	
ハードウェア	
本体	
型名（型名は本体背面または側面に表示されています）	
製造番号（保証書番号）	
メモリの容量	MB(メガバイト)
メモリの容量を調べるには  「ばそガイド」の画面上部にある「パソコンの情報」というボタンをクリックしてください。	
ハードディスクの容量(Cドライブ)	GB(ギガバイト)
ハードディスクの空き領域(Cドライブ)	GB(ギガバイト)
ハードディスクの容量、空き領域を調べるには  「ばそガイド」の画面上部にある「パソコンの情報」というボタンをクリックしてください。	
周辺機器	品名・型名（メーカー名）
プリンタ	
増設ハードディスク	
PCカード	
その他の周辺機器	
ソフトウェア	
OSのバージョン	
Windows® XP Home Edition	
トラブルが起きたときに起動していたアプリケーションソフトと発売メーカー	

トラブルチェックシート 2

具体的なトラブルの内容	
どんなトラブルが起きましたか？ トラブルの内容を書いてください。 (例：ワードパッドで入力したり、印刷すると突然止まってしまう。)	
画面にエラーメッセージや番号などが表示されませんでしたか？ メッセージや番号を書いてください。 (例：「このプログラムは不正な処理を行ったので強制終了されます。終了しない場合は、プログラムの製造元に連絡してください。」とひんばんに表示される。)	
そのトラブルはどんなときに起きましたか？ アプリケーション名、操作の状況なども詳しく記入してください。	
パソコンを起動するたびに起きる そのアプリケーションを起動する たびに起きる 特定の操作を行うと起きる はじめて起きた	(例：複数のソフトウェアを同時に使っていると、 止まってしまう。)
その他に気づいたことがあれば書いてください。 トラブルに気がついた時期や、お問い合わせの前に試してみたことなども、記入して下さい。 (例：エラーメッセージが出ている状態で電源スイッチを押して、何回か電源を切った。)	

修理のご依頼 / ご相談をされるときは・・・

パソコン本体の修理を行う際に、やむを得ずハードディスクの内容を初期化することがあります。修理をご依頼される前に、あらかじめ、お客様ご自身が作成された文書ファイルや送受信メールなどの大切なデータはバックアップを取っておいてください。


大切なデータのバックアップは取ってありますか？
バックアップ済み まだバックアップしていない まだバックアップを取っていない場合は、「バックアップ-NX」を使ってバックアップを取ることをおすすめします。詳しくは、  「ばそガイド」-「アプリケーションの紹介と説明」-「50音別目次」の「バックアップ-NX」をご覧ください。

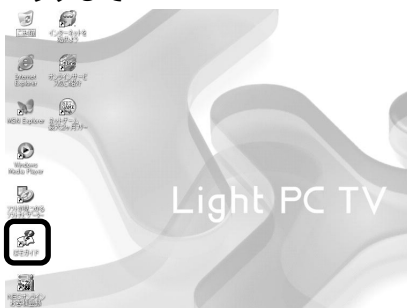
『困ったときのQ&A』と合わせて使う

電子マニュアル『ばそガイド』

パソコンを使っていて困ったことが起きたら、このマニュアル『困ったときのQ&A』と電子マニュアル「ばそガイド」が役立ちます。

「ばそガイド」の200項目以上のQA項目や検索エンジン、インターネットの最新情報提供サービスへの接続など、強力な機能であなたをサポートします。

デスクトップにあるをダブルクリックして



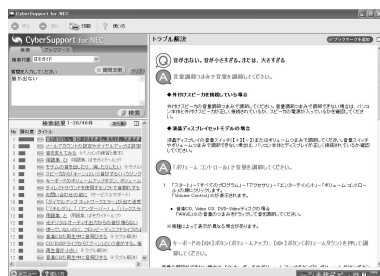
さらに「トラブル解決」をクリック



トラブル解決のガイドを見ながら、操作をすすめる



ここに質問を入力すると「ばそガイド」に含まれるすべてのデータから最適な答えを探し出してくれる





VALUE STAR

このマニュアルは再生紙
(古紙率:表紙50%、本文100%)
を使用しています。

初版 2003年11月

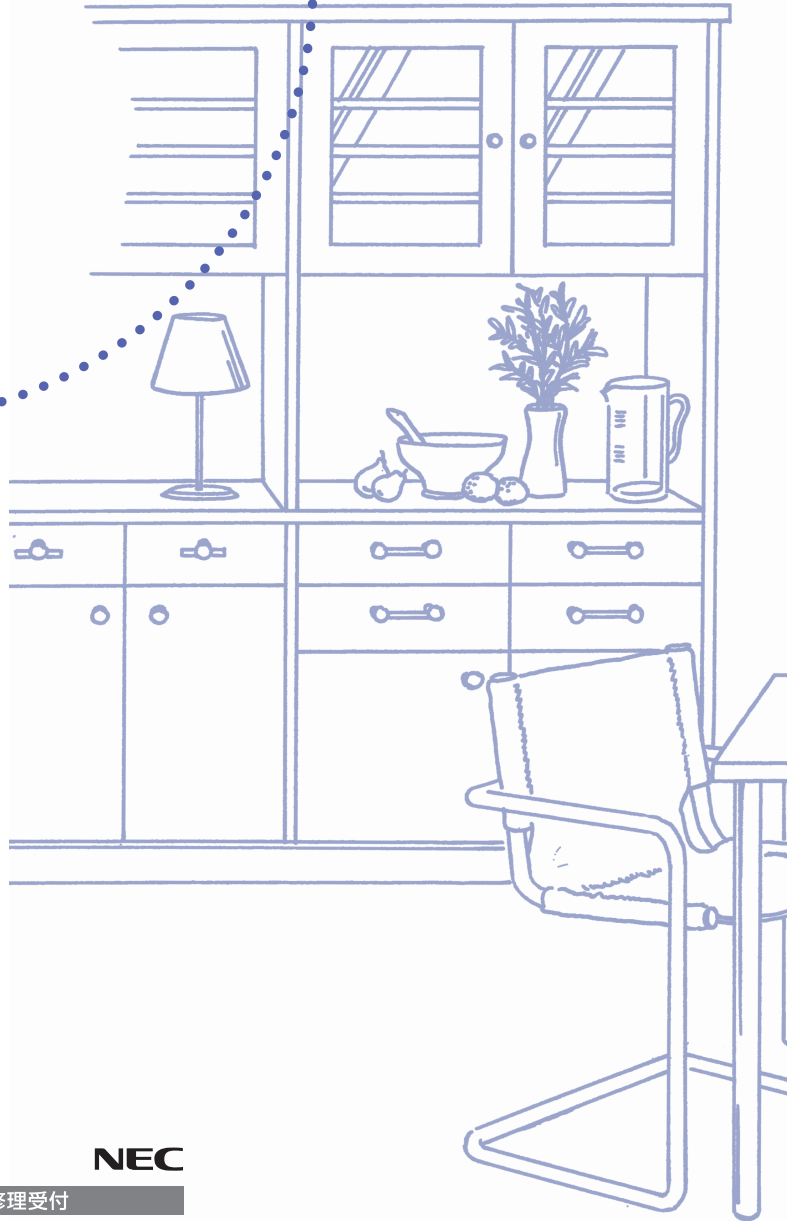
NEC

P

853-810601-210-A

Printed in Japan

困ったときのQ&A



困ったときには…

NEC

パソコンの使い方相談・修理受付

NEC 121コンタクトセンター

☎0120-977-121

フリーコール

携帯電話、PHSなどフリーコールをご利用いただけないお客様は03-3768-2337へおかけください

使い方相談
無償技術相談

受付時間:月曜日~金曜日、土・日曜日(祝日を除く)9:00~17:00
NECのパソコンや周辺機器・ソフトウェアについての技術的なお問い合わせを
電話でサポートします。(技術相談には一部有償のサービスがあります)

修理受付

受付時間:24時間 365日 年中無休

NEC製パソコン及び周辺機器の
修理を休み無くお受けします。

※注:システムメンテナンスのため、サービスを休止させていただく場合があります